

ガチャをしないと変身できないヒロアカ転生者のスレ

S S S 団員

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

無機質な部屋で目が覚めた俺は夢の内容を思い出す。

転生神と名乗る白髪の青年、蘇る前世の記憶、授けられた個性、同じ境遇の転生者が集う掲示板。

これらの内容は先程まで番号しかなかった自分には刺激が強く、前世の自分と混ざり合い新たな人格として形成された。

そんな俺が前世の憧れと後悔を胸に掲示板の皆の力を借り、原作からズレたヒロアカ世界でヒーロー、仮面ライダーを目指す。

リスペクト元

17 / <https://syosetu.org/novel/2634>

16 / <https://syosetu.org/novel/2920>

01 / <https://syosetu.org/novel/2623>

目次

1スレ	【ガチャ】	1
2スレ	【作戦】	16
3スレ	【覚悟】	35
4スレ	【変身】	52
5スレ	【邂逅】	74
6スレ	【鏡の怪物】	105

1 スレ【ガチャ】

1：名無しのイッチ

わっ！本当に繋がった……これでいいのかな？

2：名無しのヒロアカ転生者

新スレきちゃー！

3：名無しのヒロアカ転生者

新入りさんいらさいますえ

4：名無しのヒロアカ転生者

ようこそイッチ。ここはヒロアカ転生神によってヒロアカ世界に転生した人たちが集う掲示板だ

5：名無しのヒロアカ転生者

相談事や情報交換は勿論、雑談したいときなんかでも気軽に使ってくれ

6：名無しのヒロアカ転生者

ここに来る奴らはコテハンない俺ら暇人か原作完結したコテハン勢だからな。もし困ったことがあったら大船に乗ったつもりで書き込んでいいぞ！

7：名無しのヒロアカ転生者

コテハン勢は兎も角俺らだと泥舟では…？

8：名無しのヒロアカ転生者

所詮は原作に関われなかった敗北者じゃけえ

9：名無しのヒロアカ転生者

はあ…はあ…、敗北者…？

10：名無しのヒロアカ転生者
取り消…：取り…：…取り消せねえ…！

11：名無しのヒロアカ転生者
まさに！正論！

12：名無しのイツチ
ええ…：神様に紹介されてスレ立てたのですが大丈夫なのでしょうか…？

13：最高最善魔王
大丈夫大丈夫。俺がいるヒロアカ世界は多作品混合物で結構な頻度で原作崩壊が起きて大変だったんだけど、色んな作品知識を持っている皆がいてくれて凄く助かったんだ。だからイツチも心配しなくていいからね

14：名無しのヒロアカ転生者
ま、魔王様…！

15：名無しのヒロアカ転生者
我らが魔王！寛大な言葉ありがとうございます！

16：名無しのヒロアカ転生者
イツチ！俺らに何でも任せてくれ！

17：名無しのイツチ
わ、わかりました。ヒロアカはそこまで詳しくないんで相談に乗ってけると心強いです。

それですね、神様からもらった俺の個性について皆さんの意見が

聞きたくてスレ立てしました

18：名無しのヒロアカ転生者

イツチの個性！どんなのだろう？

19：名無しのヒロアカ転生者

ここに相談するとなると複雑な仕様の個性か？

20：名無しのヒロアカ転生者

あの転生神は個性を渡すだけ渡してどんな能力か説明しないからな。代わりにこの掲示板紹介するけど

21：名無しのヒロアカ転生者

イツチ個性教えてー

22：名無しのイツチ

はい。俺の個性は『ライダーシステムガチャ』です

23：名無しのヒロアカ転生者

ライダー!?

24：最高最善魔王

システム!!

25：クソマズイーター

ガチャだとお!?

26：名無しのヒロアカ転生者

あ、クソマズさん来た

27：名無しのヒロアカ転生者

ガチャといったらクソマズさんよ

28：名無しのイツチ

えーつと、クソマズさん？も俺と似た個性なんですか？

29：クソマズイーター

おう！俺の個性は『悪魔の実ガチャ』！悪魔の実をガチャで当てる個性だ！

30：名無しのヒロアカ転生者

ただこの個性、ガチャで手に入れただけで食べないと能力が使えないんだよな

31：名無しのヒロアカ転生者

あとカナヅチになるデメリットはあるけど別の悪魔の実を食べても爆散しない代わりに食べた悪魔の実の能力に変更できるんだっけ。まあ、一度食べたことがある実はまたガチャで当てないといけないんだけど

32：名無しのヒロアカ転生者

あの頃は要所要所で有効な能力を使うために何度も食べて青い顔しながら能力を変えていたよな……そろそろ不味さに慣れた？

33：クソマズイーター

慣れねえ（ドン!!）

34：名無しのイツチ

そのコテハンってそういう意味なんですネ…

35：最高最善魔王

ちなみに俺の個性は『仮面ライダージオウ』。名前の通り仮面ライ

ダージオウの力が使えるし俺自身もライダー知識はあるほうだから
イツチの力になれると思うよ

36：名無しのヒロアカ転生者

イツチの個性に関係している人が2人もいるのは心強いな

37：名無しのイツチ

ライダー知識は毎週テレビで見た程度なので設定とか詳しい人が
いるのは助かります！

それでクソマズさん。この個性はどう使えばいいのでしょうか？

38：クソマズライダー

まずはガチャを引きたいと強く思うんだ。意識がガチャを引く空
間にいくぞ

39：名無しのイツチ

やってみます……………

☒移動中☒

わっ！周りが真っ白な空間になりました！

40：名無しのヒロアカ転生者

クソマズさんのとは違うのか

41：名無しのヒロアカ転生者

俺のは周りが大海原で船の上だからな。それで目の前にガチャを
引くための宝箱があるんだけどイツチのはどうだ？

42：名無しのイツチ

ありました。これって…………ゲーセンの筐体？

43：最高最善魔王

ライダーで筐体？まさか……

44：名無しのヒロアカ転生者
イッチー画像載せてー

45：名無しのヒロアカ転生者
今見ている光景を写真で撮るイメージでやるとここに載るぞ

46：名無しのイッチ

【画像】

こうですかね？

47：名無しのヒロアカ転生者
ガンバライジングじゃん!!

48：名無しのヒロアカ転生者
え？ガンバレジエンスじゃないん？

49：名無しのヒロアカ転生者
ちよつと待て。ガンバレジエンスってなに？ガンバライジング終了してたの？

50：最高最善魔王
ガンバライジングは2023年の春頃に稼働終了して新しくガンバレジエンスが稼働開始したんだ。その前に転生した人たちは知らないのも無理ないよ

51：名無しのヒロアカ転生者
ほえー知らなかった

52：名無しのヒロアカ転生者

それよりこれどうやってガチャ回すの？

53：クソマズイーター

俺の場合はHヒロアカポイントAP分のベリーをニュースクーに支払うことで貰える鍵でガチャを引いたな

54：名無しのイッチ

ヒロアカポイント？

55：クソマズイーター

ヒロアカ世界で過ごしたりヒーロー、ヴィジランテ、ヴィラン活動次第で貰える量が増えるポイントのことだ。どのくらい貯まっているかは俺のところだと船に貼り付けてある手配書に書かれているけどイッチもこの仕様か？

56：名無しのイッチ

えーつと……あつ！画面右上にHAPの所持額があります！結構貰えるんですね！

57：名無しのヒロアカ転生者

おおー。イッチもHAP使うんやな

58：名無しのヒロアカ転生者

ガチャ個性の転生者は全員この仕様になるんだろうな

59：名無しのヒロアカ転生者

早速回そうぜ！

60：最高最善魔王

そうδειッチ。ライブ機能でガチャを回す様子を配信してみない？

61：名無しのイツチ

ライブ機能……動画を撮るイメージですかね？

62：名無しのヒロアカ転生者

そうそう

63：名無しのヒロアカ転生者

☒LIVE機能ON☒

「あー、見えています？」

64：名無しのヒロアカ転生者

見えてる見えてる、つてイツチシヨタヤんけ！

65：名無しのヒロアカ転生者

カワイイ！9歳くらいかな？

66：恋愛マスターTOGA

カアイイですねえ

67：名無しのイツチ

「あ、ありがとうございます」

68：名無しのヒロアカ転生者

あれ？イツチの服装って……

69：最高最善魔王

それは後にしよう

70：クソマズイター

そうだな。ガチャ空間にいる間は現実の時間は進まないし先に個

性のことから済ませようぜ

71：名無しのヒロアカ転生者
お、おう

72：名無しのヒロアカ転生者
わかりました

73：名無しのヒロアカ転生者
さらっとトガちゃん来てるけどこれもスルー？

74：恋愛マスターTOGA
私のことは気にせずどうぞ

75：名無しのヒロアカ転生者
だそうだ。イッチ、続けていいぞ

76：名無しのヒロアカ転生者
「じゃあいきますね。」

どれどれ……【ガチャを回す】と【ポイントで購入】がありますね」

77：名無しのヒロアカ転生者
ポイントで購入？

78：名無しのヒロアカ転生者
なんだろう？一回押してみてー

79：名無しのヒロアカ転生者
「わかりました。」

これは……一度引いたアイテムはここで購入できるようです」

80：名無しのヒロアカ転生者
え？何のためだ？

81：最高最善魔王
たぶん破壊されたり複数持ちたい時に使うんじゃないかな。原作でもベルト破壊は割りとあるしカンドロイドとかサポート系はいっぱいあればヒーロー活動する上では便利だよ

82：名無しのヒロアカ転生者
ちよつと待て！もしかしてライダーシステムガチャってそういう!?連動アイテムはベルトとセットじゃあない!?

83：クソマズイーター
かもしれんなあ。というか購入機能は俺のガチャにも欲しかった……(???)
? (???)
? (???)

84：名無しのヒロアカ転生者
提供割合とかないか？ソシャゲのガチャみたいな仕様だし大抵ガチャ画面の端っこにあるよな

85：名無しのイツチ
「では戻ってガチャを回すのほうをみてくださいね。
おお……クウガにブレイド、ダブルやエグゼイドが揃ってまさにガチャ画面って感じです」

86：名無しのヒロアカ転生者
単発と10連か。消費ポイントは単発しか回せないクソマズさんのガチャと10連が同じくらい

87：名無しのヒロアカ転生者
所持ポイント全て使ったら50連はいけるな

88：名無しのヒロアカ転生者
それで提供割合はどうだ？

89：名無しのイツチ

「あ、ありました！スクロールが長いな……ゆっくり流しますね」

90：名無しのヒロアカ転生者

ほうほう。レアリティはコモン以外はガンバライジング仕様か

91：名無しのヒロアカ転生者

ざつと一覧見た感じ当たるアイテムはこんなもん

C (コモン) 40%：エナジーアイテム、セルメダル等の消耗系

N (ノーマル) 30%：変身、フォームチェンジ系の連動アイテム、サポートアイテム

R (レア) 15%：バイク、ベルト、武器

SR (スーパーレア) 10%：1号ライダー基本形態変身セット

LR (レジェンドレア) 5%：中間フォーム用アイテム

92：名無しのヒロアカ転生者

あれ？最終フォームはない？

93：クソマズイーター

たぶん成長すれば排出されるな。俺のガチャも七武海や三大将みたいなOP世界上位陣の悪魔の実は序盤じゃあ出てこなかった

94：最高最善魔王

うーん。平成ライダーしかいないのもそういうことなのかな？

デイクイドとジオウ以外は全ライダー分あるみたいだし

95：名無しのヒロアカ転生者

ホントだ。てか数多いな

96：名無しのヒロアカ転生者

何個かセットになっていいるのもあるけどダブリも考えるとコンプするの厳しいぞコレ

97：名無しのヒロアカ転生者

まあ、別にコンプは目的じゃあないだろうし……というかイッチってヒーロー目指すの？

98：名無しのイッチ

「個性使うのにヒーローの免許がいるって聞いているので目指しておきたいですね。

それに……仮面ライダーは俺にとって子供の頃から憧れたヒーローなんです。そんな彼らになれる力を得たからには仮面ライダーとして人の自由と平和を守るヒーローになりたいと思っています」

99：名無しのヒロアカ転生者

おおぅ……結構しつかりした答えが返ってきた

100：最高最善魔王

(?・?・U・?)

101：名無しのヒロアカ転生者

これには魔王様もにっこりニーサン顔

102：名無しのイッチ

「まあ、戸籍がたぶんないことや身体が人間じゃないことからヒーローになれないのではと問題が多々ありますが、その辺はあの場所から生きて逃げ出してから考えますね」

103：名無しのヒロアカ転生者

コテハン組イ！やっぱ服装含め色々聞いたほうがいいのでは!?

104：名無しのヒロアカ転生者

血痕付いた病院服とか絶対闇深案件じゃないですかヤダー！

105：名無しのヒロアカ転生者

あれ血痕なの？緑色だけど……

106：名無しのヒロアカ転生者

仮面ライダー剣の怪人は血液が緑色なんですわ

107：名無しのヒロアカ転生者

それってイッチはアンデッド……ってこと!?

108：名無しのヒロアカ転生者

ノリダーの可能性も微レ存

109：クソマズイーター

お前ら落ち着け。さっきも言ったがガチャ空間内では現実の時間は進まない。それに戦闘時だどこの空間に入れないことは俺のスレで知ってるだろ。なら現実のほうで危険なことは起きてないから急ぐ必要はない

110：最高最善魔王

だから現状を聞くよりも先にガチャ回してイッチの戦力を整えようとしていたんだよね

111：恋愛マスターTOGA

私は途中から来ましたけどイッチくん焦ってる感じしませんし危ないなら先に相談するでしょうから大丈夫なのは？

112：名無しのヒロアカ転生者
た、確かに……

113：名無しのヒロアカ転生者
イツチ、本当に大丈夫なのか？身体に異常とかない？

114：名無しのヒロアカ転生者
「心配してくださりありがとうございます。」

一応前世の記憶が戻る前の記憶を思い返すと今日の授業は終わっている。猶予は結構ありますよ」

115：名無しのヒロアカ転生者
不穏なワードがでてきたんですが……

116：名無しのヒロアカ転生者
ここでアカデミア要素入れられても困る

117：名無しのヒロアカ転生者
切り替え！切り替えよ！これ以上はガチャ回してからにしましよ！

118：名無しのヒロアカ転生者
そうだな。イツチ、どのくらい回すつもりだ？

119：名無しのイツチ
「出し惜しみせず全ポイント使って50連回そうかと。それに早く色んなライダーに変身したいです！」

120：名無しのヒロアカ転生者
本音が出たなw

121：名無しのヒロアカ転生者

まあ、わからんでもないw

122：恋愛マスターTOGA

好きな人になりたいイツチくんカアイイですねえ

123：名無しのヒロアカ転生者

このあと戦闘するかもしれないし魔王様が言った通り戦力を整え
るとなると全部使うのが妥当か

124：最高最善魔王

うん、俺もそれで良いと思う。クソマズさんはどう？

125：クソマズイーター

俺もイツチの案に賛成だぜ！

126：最高最善魔王

それじゃあイツチ、Are you ready?
仮面ライダーになる覚悟はできたか？

127：名無しのヒロアカ転生者

「っ……………できてるよーいきますっ!!」

2スレ【作戦】

222：個性獣博士

ほくん。じゃあ今イッチくんは魔王様コテハン組合めライダー知識がある人や現役ヒーローのスレ民と別スレにいるんだ？

223：名無しのヒロアカ転生者

そうそう。ガチャ空間はあくまでガチャをするための空間だから変身やアイテムの起動といった試運転はできないけど現物を取り出すことは可能なんで戦闘時の使い方を教えてください

224：名無しのヒロアカ転生者

流石にぶっつけ本番はイッチの今の状況だとリスクがあるからなあ

225：名無しのヒロアカ転生者

なので彼らが戻ってくるまで僕らが本スレを保守している感じですよ

226：個性獣博士

大体わかった。他のスレ主は僕が覗かなくても問題なさそうだし今日はここでイッチくんのサポートさせてもらうよ

227：名無しのヒロアカ転生者

今回の新人は厳しいスタートを迎えるんで古参の人がいてくれるのは助かります

228：名無しのヒロアカ転生者

確かに厳しいな……ガチャの結果が

229：名無しのヒロアカ転生者

おま w w w

230：名無しのヒロアカ転生者

やめてやれ w

イツチがオンドウル語使うほどだぞ w

231：個性獣博士

僕も君たちから聞いて今だに信じられないんだけど……変身できる仮面ライダーが2人だけってマ？

232：名無しのヒロアカ転生者

マ。正確に言うとな1人、スーパーレア枠で当てたアークルでクウガに変身できるだけ

233：名無しのヒロアカ転生者

レア枠のG3はサイズが成人男性用かつ着脱式と充電式という原作仕様だから実質変身できない

234：名無しのヒロアカ転生者

残りは見事にベルトと連動アイテムが噛み合わなかったんだよなあ

235：名無しのヒロアカ転生者

バイクも当たらなかったのはきちいわ。ライダー要素半分ないようなもんやぞ

236：名無しのヒロアカ転生者

レ、レジェンドレアは3回出たし……(？…？…？…？…？…)

237：名無しのヒロアカ転生者

ゲネシスコア、ファイズアクセル、ラビットタンクスパークリング

……戦極ドライバーもファイズドライバーもビルドドライバーもな
いのにもどう使えってんだ！

238：名無しのヒロアカ転生者

やはりガチャは悪い文化……

239：名無しのヒロアカ転生者

変身できないという最悪の結果にならなかつただけマシと思いま
しょうよ

240：名無しのヒロアカ転生者

そうだな。武器は生身でも使えるしエナジーアイテムは多く手に
入ったからバフや回復ができるので悪いことだらけじゃあないぞ

241：名無しのヒロアカ転生者

むしろ問題はイッチの身体よ

242：名無しのヒロアカ転生者

アンデッドに加えてオルフェノク、ファンガイア、グリードだもん
な……

243：名無しのヒロアカ転生者

怪人態になれるか検証するためにイッチにちよつと力んでみ
てーって頼んだら服の隙間から灰が出て顔から首筋にステンドガラ
ス模様が出たときはめっちゃびっくりした

244：名無しのヒロアカ転生者

驚いて足の小指ぶつけた奴もいたよなw

245：名無しのヒロアカ転生者

それで別スレでアイテム講座している時にセルメダルやコアメダ

ルが身体から飛び出たことでグリードの特徴もあるってわかったんだよな

246：個性獣博士

カセキメラより酷い混ぜこぜだ〜

247：名無しのヒロアカ転生者

こんなてんこ盛りは見とうなかったわ

248：名無しのヒロアカ転生者

結局怪人態になれてないけど……たぶん他の怪人要素あるよな

249：名無しのヒロアカ転生者

もしかしてだけどさ……

250：名無しのヒロアカ転生者

なんだ？

251：名無しのヒロアカ転生者

ん？

252：名無しのヒロアカ転生者

転生神がイツチに個性『ライダーシステムガチャ』を与えたのってイツチが怪人の特徴持った身体だからじゃないか？

253：名無しのヒロアカ転生者

……ああ!?確かにファイズ系統はオルフェノクじゃないと変身できない!

254：名無しのヒロアカ転生者

キバの鎧もファンガイア専用などところあるし有り得そうだな。

オトヤンとハイパービデオ？あ、あれは例外やろ

255：名無しのヒロアカ転生者

なんでそこも原作仕様なんだよ……。

ホントにイツチは大丈夫なんだろうか？大体の怪人は本能で人間を襲うしもしそうだったら……

256：名無しのヒロアカ転生者

アマゾンズ待ったなし。俺らもイツチも曇るぞ

257：名無しのヒロアカ転生者

……イツチに関する情報が足りない以上そうならないことを祈るしかない

258：名無しのヒロアカ転生者

デッカーニキぶりの鬼畜転生先かもしれん。我らも気を引き締めなければ

259：名無しのヒロアカ転生者

そうだな。まずは目先のこと……シヨツカーアジトからの脱出を全力でサポートしないと

260：名無しのヒロアカ転生者

シヨツカー……イツチの身体が怪人要素盛りだくさんだからもしかしたらとは思ってたけどよお

261：名無しのヒロアカ転生者

蘇りすぎい！

262：個性獣博士

魔王様の世界に現れたのとは違うんだっけ？

263：名無しのヒロアカ転生者

あつちはレインボーショッカーっていう他作品敵連合軍だったけどこっちは無印のショッカー。恐らくイツチのヒロアカ世界産だろう。イツチの授業とやらだと個性誕生前の時代から存在していたらしいしAFOより活動歴長いぞ

264：名無しのヒロアカ転生者

しかもその時点で初代仮面ライダーの怪人がほぼ全員揃っていて世界征服の宣言する一歩手前だったそうね

265：名無しのヒロアカ転生者

ただその計画は中国の光る赤子、個性の誕生で中止にしたみたいだけど……

266：名無しのヒロアカ転生者

なんで中止にしたんだろうな？

267：名無しのヒロアカ転生者

わからん。次の授業で説明を受けるんだろうが脱出するから次はない

268：名無しのヒロアカ転生者

ショッカーに残って情報収集はボツなんだよな？

269：名無しのヒロアカ転生者

ここのアジトの幹部が全員出払っている今しか脱出するチャンスがないらしい。戻ってきたらセキュリティも強化される話だし本郷猛みたいに脳改造されるかもしれないから残留はナシだって

270：名無しのヒロアカ転生者

やめろジョツカー！ぶつとばすぞお！

271：名無しのヒロアカ転生者

そいつはノリダー

272：名無しのヒロアカ転生者

そういえば本郷猛……仮面ライダー1号はいないのか？シヨツカーといえば彼の存在は欠かせないと思うんだけど

273：名無しのヒロアカ転生者

イツチの話には出てきてないよな。まさかこの世界に存在していない？

274：名無しのヒロアカ転生者

例えそうだとしても彼なら次元越えてくるんじゃないの？シヨツカー殲滅するまで死なないって言うほどだし

275：名無しのヒロアカ転生者

なんというか、このシヨツカーは今までのライダー作品に出てきたシヨツカーとは違う気がする

276：名無しのヒロアカ転生者

戦力揃っているにも関わらず世界征服を中断するなんてありえなかったもんな

277：名無しのイツチ

ただいま戻りました

278：名無しのヒロアカ転生者

そうだなあ…ってイツチ！おかえり〜！

279：名無しのヒロアカ転生者
おかえりなさい

280：名無しのヒロアカ転生者
俺、戦い終わったお前におかえりって言うの好きなんだよ。なんか家族って感じがしてさ

281：名無しのヒロアカ転生者
>>280 エボルトおおおおお！

282：名無しのヒロアカ転生者
>>280 思ってもいないこと言ってんじゃないじゃねえぞエボルトお！

283：名無しのイツチ
えええ……（?―?―?―?…?）

284：恋愛マスターTOGA
私達が離れている間に何かあったんです？

285：個性獣博士
イツチの個性が怪人要素の身体と関係しているんじゃないかでSAN値が少し削れただけだよ

286：名無しのイツチ
貴方は……？

287：最高最善魔王
彼はポケモンの世界観と混ぜたヒロアカ世界の転生者で俺とクソマズさんの同期でもあるんだ

288：個性獣博士

はじめまして。個性を宿した不思議な生き物……個性獣がヒロアカ世界に住み着いている世界出身の【個性獣博士】です。個性は【ポケモン図鑑】、全てのポケモンの情報が頭に入っているんだ

289：名無しのイツチ

よろしくお願いします！ポケモンとクロスオーバーしているヒロアカ世界もあるんですね！

290：クソマズイーター

作品の数だけ色んなヒロアカ世界があるからなあ。博士は戦闘時の指揮が上手いから頼りになるぜ

291：個性獣博士

チャンピオンクラスは伊達ではないってね

292：名無しのヒロアカ転生者

それでイツチの特訓はどうでしたか？

293：名無しのヒロアカ転生者

ちゃんと戦えます？

294：名無しのヒロアカ転生者

うん、まあ、流石シヨツカー産だけあって戦闘技術は身体に仕込まれていたみたい

295：クソマズイーター

戦いに縁のない前世一般人のイツチがあそこまで動けるようになるのは素直に凄い技術よな

296：名無しのヒロアカ転生者

あとはアイテムの使い方なんですがこれも問題なかったな

297：最高最善魔王

元々イツチはライダーシリーズを視聴していたしライダーの玩具も買っていたくらいだからスムーズに教えることができたんだよね

298：名無しのヒロアカ転生者

え、イツチ玩具買ったの？

299：名無しのイツチ

はい。息子も仮面ライダーが好きで一緒に遊ぶのにソフビは勿論変身ベルトも買っていました

300：名無しのヒロアカ転生者

イツチ子供いたんか！

301：名無しのヒロアカ転生者

なるほど、一緒に遊んでいたならギミックとか使い方覚えていても可笑しくはない

302：名無しのヒロアカ転生者

子供との思い出出が転生先でイツチの助けになる、親子の絆は離れていても繋がっているんだな

303：名無しのイツチ

絆か……。繋がって、いるのかな……………

304：名無しのヒロアカ転生者

イツチ？

305：名無しのイツチ

「ふうー……よし、いくぞ」

作戦会議を終えたイチチ——【SC0472typeDCD】改め【ヨネズ】恋愛マスターTOGAからは長いし可愛くないといわれ仮名した。由来は語呂合わせと見た目が幼い米〇玄師に似ているからは掲示板から意識を現実に戻し、自身に宛てがわれた部屋の扉から少し離れた場所に立つ。そして部屋の天井隅にある監視カメラを気にしつつ意識を両手に集中させる。

「この部屋は扉以外の抜け道はなく、外からでないと開かないロック式。監視カメラは部屋以外にもたくさんあるから抜け出そうとしたらすぐバレる……なら！」

手元に灰色のオーロラカーテンを出現させ通り抜けさせると、右手にバースバスター、左手にセルメダルが充填されたセルバレットポッドが現れる。

396：名無しのヒロアカ転生者

最初からバレるなら派手にぶちかまして大して変わらん！

397：名無しのヒロアカ転生者

やっちゃいなよイチチ！そんな扉なんか！

セルバレットポッドをバースバスターの銃口にセットし扉に向けて構える。するとヨネズの様子に気付いたのか室内に監視員の声が響く。

『SC0472typeDCD！何をしている!?その力は一体n』

『セルバースト』

バースバスターの電子音が監視員の声を遮った瞬間、高エネルギー弾が部屋の扉を破壊し爆発する。爆風に耐えたヨネズは煙が立ち籠める部屋から廊下に出て、出口までの道のりを走る。

403：名無しのヒロアカ転生者

この先3つ目の角を曲がった先にあるエレベーターに乗るんだっけ？

404：最高最善魔王

そうそう、もしエレベーターを止められても天井壊してスパイダーシヨックで上まで昇る手筈だよ

ここは数あるシヨッカーアジトの一つであり、シヨッカーが所有する山に建てられた別荘の地下に存在する。周辺には他の建物がなく所有地であるため余程のことがない限りヒーローは許可なくやってこない。まさに悪の組織が隠れるのに適した環境であるとヨネズはここに連れて来られた時の記憶を振り返りそう思った。

「待て、SC0472 type DCD！大人しく部屋に戻れ！」

前方に白衣を着た職員が数名現れる。ヨネズに引き返すよう言い放つがその言葉に従う気はないことをヨネズはバースバスターを構えて示す。

「退いてください。俺はここを出ていきます」

「何故だ。シヨッカーは君の故郷であり家族だ。それを捨てるなんて馬鹿なことを……」

「例えそれでもシヨッカーが人々の平和を脅かすなら俺は貴方たちと戦います」

「……仕方がない。お前ら、殺しはするなよ！」

職員たちは白衣を掴み脱ぎ払うと、全身黒いタイツにシヨッカーマークが印された覆面とベルトバックルを身に着けた姿、シヨッカー戦闘員となり姿を現した。その手には盾と電磁ロッドと思われる武器を持っている。

408：名無しのヒロアカ転生者

出たなシヨッカー！

409：個性獣博士

イツチくんの言っていた通り武装してるね。盾があれば銃撃は防げると思ってるんだらうけど……イツチくん、ゼクターでふいうちだ！

「いけっ！ザビー、ガタツク、ヘラクス！」

「なに!?ぐッ！」

シヨツカー戦闘員たちは盾を構え電磁ロッドで攻撃しようとする
と、ヨネズの呼びかけに応じたザビーゼクター、ガタツクゼクター、カ
ブティツクゼクターヘラクスがジヨウント移動でヨネズの元に飛来
しシヨツカー戦闘員を攻撃する。

ガタツクゼクターとカブティツクゼクターヘラクスがゼクター
ホーンで相手の盾を破り、ザビーゼクターがゼクターウイングから放
射する波動で電磁ロッドを切断。そして――

『高速化』

「ふっ、せいッ、はッ！」

「ごはあ!？」

「うげえ!？」

「ぶふう!？」

エナジーアイテム【高速化】を使い距離を詰めて戦闘員たちを肉弾
戦で叩きのめす。ヨネズと戦闘員には身長差があり身体を大きく
使って攻撃を当てる必要があるため、本来なら隙が大きく反撃を喰ら
いやすい。しかし、【高速化】で動きを速くすることで隙がなくなり反
撃を喰らわずに済んだのだ。

「ふう……練習通りに動けて良かった。でも手足が短いから攻撃が当
てづらいな。早く大人になりたい……」

「し、シヨツカーばんぎ……むぎゅく……」

「……ごめんなさい。通らせてもらいます」

「いたぞ！待てー！」

「っ！そう簡単には通してもらえないか。ドリームベガス、君も頼む

！」

411：名無しのヒロアカ転生者

ゼクターとシフトカーが連携して戦うなんて映画でも中々見れない光景だ

412：名無しのヒロアカ転生者

各作品の自律移動型ライダーアイテムを持つことができるイツチの個性だからこそできる芸当やな

413：名無しのヒロアカ転生者

アイテムもそうだがイツチも強いな。ほぼ一撃で戦闘員を倒している。この後控えている相手に備えて戦闘員戦はセルメダル温存でいこうって作戦だったけど大丈夫そうだな

414：名無しのヒロアカ転生者

かと言って油断はするなよー

415：恋愛マスターTOGA

気の緩みが一番仕留めやすい瞬間ですからねえ

416：名無しのヒロアカ転生者

トガちゃんが言うのと怖いんよ……

417：名無しのヒロアカ転生者

い、イツチがんばえー！

「せいやッー！」

「あべしっ!?!」

「……これで増援は最後か。あとはこの先のエレベーターに乗れば

……っ！」

増援を撃退し通路の先にあるエレベーターを見ると、胸元にシヨツカーマークのラペルピンの付いたスーツを着た男が一人、そこに立っていた。

「待つていましたよ472号。随分やんちゃしましたね」

「先生……」

「ふふ、敵になってもそう呼んでくれるのは嬉しいものですね」

418：クソマズイーター

こいつがイツチの言っていた相手か！

419：最高最善魔王

前世の記憶が蘇る前のイツチの授業を受け持っていた先生って奴だね

420：名無しのヒロアカ転生者

確か怪人態になれるんだけど実技の授業では一度も変化しなかったんだっけ

421：名無しのヒロアカ転生者

強そう（小並感）

「通して、くれませんか」

「できない相談です。下っ端とはいえ何世代にも渡りアップデートを繰り返してきた改造人間たちを倒すその個性、野放しにするには危険であると同時に本来想定されたものとは異なる成長を遂げたその個性はとても興味深い」

「なにっ？」

「472号、どうかその力をシヨツカーシヨツカーチルドレンに使ってくれませんか？ 貴方は今まで生まれてきたSシヨツカーチルドレンCとは違う特別な個体です。このアジ

とも、そんな貴方のために作られた場所なのですよ」

422：名無しのヒロアカ転生者

思っていた以上にイツチの存在が重要だった件について

423：名無しのヒロアカ転生者

戦闘員が捕らえようとしていたのはそういうこと？

424：名無しのヒロアカ転生者

というかショツカーチルドレンって何ぞ？新たな怪人用語か？

「特別？俺の身体が複数の怪人の特徴を持っていることに何か関係があるんですか！」

「っ……ふふふふ、やはり貴方は特別だ！その発言こそ我らが求めていた力を持つ証拠！さあ、ショツカーの元へ戻れ！断るっ！……ほう？」

「この力は人々の自由と平和を守った偉大な先人たちの力だ！貴方たちの世界征服に使わせない！」

ヨネズはバースバスターをしまい両手を丹田辺りにかざすと腰にアークルが出現する。そして右手を左斜め上に伸ばし左手を右腰に添えた後、右手を右に左手を左へ平行に移動させる。

「ベルトだと……まさか！」

「俺はこの力でヒーローに……仮面ライダーになるんだッ!!」

「変身!!」

掛け声と同時に右手を左腰に添えた左手ごとアークルに押し込んだ後、両手を広げる。アークルのモーフィングクリスタルが赤みがかかったオレンジ色に輝くとヨネズの肉体が変化身長はディケイドのワタルやアスムのように成人男性まで成長するしていき――

427：名無しのヒロアカ転生者
よし！クウガに変身だ！

428：名無しのヒロアカ転生者
例え戦闘員より強い怪人でもクウガなら……………は？

429：名無しのヒロアカ転生者
え？

430：名無しのヒロアカ転生者
ウソでしょ?!

431：クソマズイター
まじか……

432：恋愛マスターTOGA
み、皆さんどうしたんです？なんか反応が悪い気がするんですけど

433：個性獣博士
そつかく。トガちゃんはライダー知らないもんね……

434：最高最善魔王
まさかそこも原作と同じなんて……

435：名無しのヒロアカ転生者
最っ悪だ……

「な、なんで……………」

——そこには短いコントロールク라운に赤みがかったオレン

ジ色の複眼とモーフィングクリスタル、白いボディを持つクウガ【グ
ローイングフォーム】が自身の姿に困惑した様子で立っていた。

3スレ【覚悟】

455：ヨネズ（仮）

「くっ！」

『どうしました！その程度の力なんですか仮面ライダーの力とやらは！』

「このおおおおお!!」

456：クソマズイーター

イツチ、落ち着け！

457：個性獣博士

冷静さを欠いてる……ゼクターたちとの連携ができていないよ

458：最高最善魔王

いや、それを抜きにしても相手が強すぎる

459：名無しのヒロアカ転生者

あれって初代仮面ライダーの蜘蛛男だよな。あんなに強かったっけ？

460：名無しのヒロアカ転生者

んなわけあるか！原作の蜘蛛男はあんな力持ってない！

461：名無しのヒロアカ転生者

本来は溶解液と蜘蛛糸なんだけど背中に生えてる8本の蜘蛛足は知らない子ですね

462：名無しのヒロアカ転生者

あの足でセルバースト弾いたのはびっくりしたわ

463：名無しのヒロアカ転生者

これ不味くない？このままだとイチ負けぞ

464：名無しのヒロアカ転生者

それに時間をかけてたら幹部が戻ってくる

465：名無しのヒロアカ転生者

その幹部はこいつより強いかもしれないだろ？詰みじゃん

466：名無しのヒロアカ転生者

赤のクウガならなんとかなりそうなんだけどなあ

467：名無しのヒロアカ転生者

まさかの白、グロージングフォームだとは……

468：恋愛マスターTOGA

クウガって普通は赤いんですか？

469：最高最善魔王

そう。赤のクウガ、マイティフォームがクウガの基本形態で白のクウガ、グロージングフォームは赤のクウガの半分のステータスしかない弱体化形態なんだ

470：名無しのヒロアカ転生者

角が短く白いことから成体になる前のサナギをモチーフにしているといわれているぞ

471：クソマズイーター

半分のステータスカ。他のライダーと比べると？

472：名無しのヒロアカ転生者

G3より少し強くてライオトルーパーより少し弱い

473：名無しのヒロアカ転生者
比較対象がそいつらな時点で弱いつて感じる

474：名無しのヒロアカ転生者
でもヒロアカ世界だと普通に強いぞ

475：個性獣博士
怪人相手だどく？

476：名無しのヒロアカ転生者
弱い（確信）

477：名無しのヒロアカ転生者
何で白になったんだ？弱体化ってことは弱ったってことだろ。戦
闘員戦はそこまで消耗してないじゃん

478：名無しのヒロアカ転生者
確かに体力の消耗が激しいと白になるけど、もう一つ他の原因で白
にしかねないことがある

479：名無しのヒロアカ転生者
それって？

480：最高最善魔王
………戦う覚悟、だね

481：名無しのヒロアカ転生者
え!?!イチ普通に覚悟決まってたよな？

482：名無しのヒロアカ転生者

うむ、仮面ライダーとして人を守りたいと言っていたぞ

483：名無しのヒロアカ転生者

そうなんだよな。だから原作1話の五代みたいに覚悟が決まってい
ない状態での変身じゃあないから俺らも困惑してるわけ

484：名無しのヒロアカ転生者

なんでだろ。子供だから？

485：名無しのヒロアカ転生者

イツチの身体能力はアークル手に入れる前の五代より高いし子供
でも仮面ライダーにはなれるからそれは違うんじゃないか？

486：恋愛マスターTOGA

あの一、もしかしてなんですけど……

487：名無しのヒロアカ転生者

お？なんかわかった？

488：恋愛マスターTOGA

ヨネズくん、ショツカーと戦いたくないのでは？

489：名無しのヒロアカ転生者

え!?

490：名無しのヒロアカ転生者

それこそあり得ない。ショツカーが人類の敵なことは仮面ライ
ダーを視聴していたイツチはわかっているはずだろ？

491：恋愛マスターTOGA

そうですけど……ヨネズくんはわかっているけど472号はそうは思っていないと思うのです

492：最高最善魔王

……そうか。前世の記憶が戻る前のイチの心がシヨッカーとの戦いを拒んでいる、そう言いたいんだね

493：恋愛マスターTOGA

です

494：クソマズイター

あー……途中から記憶が戻った転生者あるあるだな。今世の自分と前世の自分が混ざったことで感情や考え方がちぐはぐになってしまっただ。時間をかけることで解決してくれる問題だけ……

495：名無しのヒロアカ転生者

イチにそんな時間はないんだよなあ

496：名無しのヒロアカ転生者

トガちゃん、どうしてそう思ったんだ？

497：恋愛マスターTOGA

だってヨネズくん、蜘蛛男さんや職員さんと戦っているとき何だか辛そうでした。きつとこのアジトにいる皆さんのこと、好きだったんじゃないかなって思ったのです

498：個性獣博士

なるほど。彼らもイチくんの捕獲優先にしていたし大切にしていたのかもしれないね

499：名無しのヒロアカ転生者

勝てませんよ」

「はあ、はあ……仮面ライダーは、諦めない……」

「仮面ライダー……忌まわしき名前を生徒から聞くことになると思
いもしませんでした」

「っ！し、知って……いるんですか！彼らの、ことを！」

「ええ……と言っても、ショッカーで仮面ライダーを直接見たものも
戦ったものもいません。」

私がそれを知ったのは我が父にしてショッカーを統べる存在
……首領からです」

「首領だつて……!?!」

508：名無しのヒロアカ転生者

くそ！やっぱり掲示板に気づいていないか！

509：名無しのヒロアカ転生者

頭の怪我で上手く読み取れていないのかもな

510：名無しのヒロアカ転生者

ショッカー首領!?どういうこと!?!

511：クソマズイーター

まさか転生者か？

512：最高最善魔王

あり得ない。ヒロアカ転生神はヴィラン思考の持つ人間は転生さ
せないはず

513：名無しのヒロアカ転生者

まあ、転生先で過ごした結果ヴィラン堕ちする場合はあるけども

シヨツカー首領。シヨツカー、ゲルシヨツカーを率いて世界征服を目論んでいた黒幕であり、仮面ライダー1号と仮面ライダー2号に敗れた後も名前を変えて幾度となく仮面ライダーと対峙した悪の組織の長である。

そんな存在が仮面ライダーを知っている、しかも戦ったことすらな
いとはどういうことか。掲示板では何か書き込まれているが戦闘で
の疲労や頭を負傷した所為か読み取ることができなかった。

「特別に授業をしてあげましょう。中国の軽慶市で生まれた発光する
赤子、人類に個性が誕生した際にシヨツカーが準備を進めていた世界
征服を中止したことは前の授業で話しましたね？当時は同僚や幹部
たちが首領の考えに反発しました。当然です、今までしてきたことが
無駄になるのですから。」

しかし、首領の鬼気迫る説得と記憶の共有で私含め今いる古参怪人
は納得し怒りを収めました」

「世界征服の中止、記憶の共有、ライダーを知る首領……っ！まさか
?!」

「ふふ、そうです。発光した赤子がテレビで報道された時、それを見た
首領にも個性が生まれたのです！」

「個性の発現……！」

515：クソマズイーター

ここで個性だと!?

516：名無しのヒロアカ転生者

個性で仮面ライダーを知ったんか！

個性名《パラレルシヨツカー並行悪組織》。並行世界のシヨツカー及び仮面ライダーと
敵対した組織を知る個性。発光する赤子の光がテレビ越しでシヨツ

カー首領に宿っていた個性因子を刺激し、個性が発現したことを蜘蛛男は我が事のように語った。

「そしてその個性で首領は知ったのです。シヨツカーを壊滅させた存在、【仮面ライダー1号】本郷猛のことを！幸いにも彼の所在は怪人の素体候補として把握していました。首領にはすぐさま抹殺すべきだと進言しましたね」

「そんな……この世界に仮面ライダーがいないのは改造前に殺され……」

「しかし却下されました」

「え？」

517：個性獣博士

、（・ω・）／ズコー

518：名無しのヒロアカ転生者

なんで？いやなんでじゃないけども

「首領曰く、『殺したと思ったたら助かっている！仮面ライダーV3、仮面ライダー×スーパー戦隊 スーパーヒーロー大戦殺しても蘇る！スーパーヒーロー大戦GP 仮面ライダー3号、仮面ライダー1号洗脳しても解かれる！オーズ・電王・オールライダー レッツゴー仮面ライダーどうすれば良いのだ！改造前に殺せば良い？そんなことしてみろ、未来の仮面ライダーとやらが来るに決まっている！そんな連中相手にしてられるか！』とのこと」

「え、ええ……」

520：名無しのヒロアカ転生者

その時、不思議なことが起こった！されるんですね

521：名無しのヒロアカ転生者

まあ、気持ちはわからんでもない

522：名無しのヒロアカ転生者

いや再生怪人使うお前らが言うか？

523：最高最善魔王

自分でいうのもアレだけど再生怪人は弱くなるけどライダーは復活補正で強くなるからね。そういうの含めて嫌になったのでは？

「その後記憶の共有により首領が個性で見たものを見せられたことで本郷猛の抹殺計画は白紙となり、会議の末……関わらないことにしました」

「は？か、関わらない……？」

「はい。寿命尽きるその時まで本郷猛及びその周辺、更に万全を期すために【仮面ライダー2号】一文字隼人以降の仮面ライダーになった人間やその関係者には関わらないことで仮面ライダーが生まれるきっかけを作らないようにしたのです」

「そ、そんなことが……できるなんて……」

524：名無しのヒロアカ転生者

なんかコイツら俺たちみたいに悪役原作キャラの救済ムーブしてるぞ

525：名無しのヒロアカ転生者

悪役になる原因を解決、ではなく主役になる原因を起こさない。考えたなあ

526：名無しのヒロアカ転生者

つまり……虫だけに無視ってか。
ハイ！アルトじやくないとー！

527：名無しのヒロアカ転生者

今のは仮面ライダーがバツタという【虫】を模した存在であること
と関わらないことで存在をなかったことにする【無視】をかけたたい
へん面白いギャグです

528：名無しのヒロアカ転生者

お願いだからギャグを説明しないで〜！

529：最高最善魔王

>>>526>>>527>>>528 少し……頭冷やそうか

530：クソマズイター

>>>526>>>527>>>528 お前ら船降りろ

531：個性獣博士

>>>526>>>527>>>528 カイリユー、はかいこうせん

532：名無しのヒロアカ転生者

すんませんでした！

533：名無しのヒロアカ転生者

ごめんなさい！

「結果として、『仮面ライダーJ』瀬川耕司を最後に仮面ライダーに
関係する人間は確認されなくなり、仮面ライダー抹消計画は成功となり
ました。そこに至るまでどれだけの苦悩があつたかももう少し語りた

いですが……それは472号、貴方を捕らえてからにしましょう」
「くっ……!」

「もう限界でしょう? 今回のことは早めの反抗期として私から首領に報告します。折檻も軽くしておきますよ」

蜘蛛男は背中の蜘蛛足を動かしながらヨネズに近づく。

534 : クソマズイーター

不味い! このままだと!

535 : 名無しのヒロアカ転生者

イツチ、掲示板に気づけ!

536 : 最高最善魔王

避けるんだイツチー!

「(身体が動かない、指示も出せない。このままじゃあ……負ける。掲示板の皆に手伝ってもらったのに、何も成せないままヒーローにも、仮面ライダーにもなれない。こんなあの時と同じじゃないか……)」

心が折れかけ、無力感を感じながら迫りくる蜘蛛男の攻撃を見ていと——

「え……ぶへっ!」

「なに? くっ!」

突如として背後からオーロラカーテンが現れ、中からデイメンションキャブが飛び出した。デイメンションキャブはワームホールを展開し蜘蛛男の蜘蛛足攻撃を防ぐ。それと同時にゼクターたちがヨネズの指示なしに蜘蛛男を攻撃する。

しかしガタツクゼクターはヨネズの頬に目掛けて突進しヨネズを吹き飛ばした。

539：名無しのヒロアカ転生者
デイメンションキャブ!?

540：個性獣博士
勝手に出てきた上にゼクターたちも動き出したね〜

541：名無しのヒロアカ転生者
ちよつ、ガタツクゼクターがイッチに突撃したぞ!

542：名無しのヒロアカ転生者
やはりガタツクゼクターの装着者は攻撃されないといけない定め
か……

頬の痛みに耐えて座り込んでいるヨネズの前にガタツクゼクター
が来る。ガタツクゼクターはヨネズに対して何かを訴えるように顎
から音を出し見つめている。

「ガタツク……」
『ギチギチギチ……』

543：名無しのヒロアカ転生者
ガタツクゼクターあんな音だせるんか

544：名無しのヒロアカ転生者
もしかして怒ってらっしゃる?

545：最高最善魔王
……たぶん叱っているんだと思う

546：ヨネズ(仮)

俺もそう思います

547：クソマズイーター

イツチ!?

548：名無しのヒロアカ転生者

気付いたんか!

549：ヨネズ(仮)

はい、ガタツクゼクターのお陰です

「ありが、とう……ガタツクゼクター」

『…………』

ガタツクゼクターは頷く動きをした後、蜘蛛男の元へ突撃する。ゼクターたちはデイメンションキャブの空間転移を利用し縦横無尽に攻撃と回避をしてヨネズの所まで行かせないと戦線を保っていた。

550：ヨネズ(仮)

すみません、皆さん。掲示板に反応できなくて

551：名無しのヒロアカ転生者

頭にダメージが入っていたからな。たまにそれで掲示板を覗けないときがある

552：名無しのヒロアカ転生者

グロージングフォームで戦い続けただけでもよくやってるよ

553：クソマズイーター

イツチ、ゼクターたちが時間を稼いでくれている間に確認したいことがある！赤のクウガになれなかったことについてだ！

554：ヨネズ（仮）

………俺が無意識にショツカーと戦うことを拒絶していたこと、
ですよ

555：クソマズイーター

わかっていたのか?!

556：ヨネズ（仮）

落ち着いた今……正直これしか思いつきませんでした

前世の記憶が戻る前のヨネズ——【SC0472 type DC
D】472号は先生や職員を慕っていた。過ごした時間こそ短かった
が彼らが472号に向ける態度や言葉には暖かさがあり、理由はどう
あれ彼を育てることに対して真摯に向き合っていた。そのことを幼
いながら理解していたため、472号は一生懸命授業に取り組み血反
吐を吐いても期待に応えようとしていたのだ。

557：ヨネズ（仮）

たぶん、ショツカーと戦うには472号の頃の想いは邪魔になると
思っただけじゃないようにしていたんだと思います。

だけどそれじゃあ駄目だった。グロイーニングフォームになったと
き、不意に472号の頃の記憶が過ぎりショツカーと戦いたくない気
持ちがあることに気付いたんです。そんなわけない、仮面ライダーと
して戦えと気持ちを無理矢理抑えるのに必死で冷静でいられません
でした。

でもガタツクゼクターが気付かせてくれたんです。自分の想いを
誤魔化して戦うな、と。

558：ヨネズ（仮）

先生……シヨツカーと戦いたくない気持ちはまだあります。でも前世の記憶があり自分の想いに気付いたからこそ、472号俺に向けた暖かさを持つシヨツカーにこれ以上悪事を働いて欲しくない。仮面ライダーの宿命だけじゃない、俺は俺としてシヨツカーを止めたいんです！

559：最高最善魔王

イツチ……！

560：恋愛マスターTOGA

それは……シヨツカーに良い感情を持っていた4ヨネズくん7にとつて辛い選択です

561：個性獣博士

でも仮面ライダーとしての大義名分で戦っていたさっきまでのイツチくんよりはよっぽど良いと思うな

562：クソマズイーター

そうだな。今思うとあの戦い方はそういう意味があつたんだなつて気付かされたよ

563：ヨネズ(仮)

だから皆さん、こんな俺でも一緒に戦ってくださいか？

564：名無しのヒロアカ転生者

何言ってるんだイツチ。ヒーローになるまで協力は惜しまないって言つたら？

565：名無しのヒロアカ転生者

ヴィランにならない限り俺たちは君の味方だ。ま、ヴィランになろうとしても無理矢理引き止めるがな！

566：最高最善魔王

だからイッチ……勝つよ。そしてショツカーを止めよう！

567：ヨネズ（仮）

……はい！

まだ身体中に痛みは残っている。だがヨネズの新たな覚悟は赤く燃え上がる炎のような熱となって全身に伝わり、ヨネズの足を立ち上がらせた。

4スレ【変身】

「これで3つ目」

蜘蛛男の背中にある蜘蛛足の一つがガタツクゼクターを突き刺す。致命傷を負ったガタツクゼクターのデュアルアイは光を失い機能を停止した。

「仮面ライダーのアイテムというのも侮れませんね。まあ、慣れてしまえばどうということはない」

ゼクターとシフトカーの連携攻撃は蜘蛛男にとって足止め程度しかならなかった。既に3機のゼクターは破壊され、残りはデイメンシオンキャブしかない。

「あとは……おや？」

『回復』

『バトルスタート！』

電子音とクラックが開いた音が通路に響く。その先にはこちらを力強く見つめしつかり立つヨネズと、ヒマワリロックシードで呼び出されそのロックシードを食べている初級インベスがいた。

「食べ終わったか？」

「ギャウギャウ（ああ、きつちり仕事するよ）」

「よし、行って来い！」バシッ

「ギョアー！！（ここからは俺のステージだ！）」

『鋼鉄化』

ヨネズは号令と共にエナジーアイテム【鋼鉄化】のメダルを初級インベスの背中に押し当てる。すると【鋼鉄化】の効果を得た初級インベスは凶暴態に変化し蜘蛛男へ向かっていった。その間にヨネズはデイメンシオンキャブを呼び戻し、勝利のための仕込みを行う。

589：クソマズイーター

うわキモっ！

590：名無しのヒロアカ転生者

戻して

591：恋愛マスターTOGA

カアイクありません

592：名無しのヒロアカ転生者

おお、ちゃんと命令聞いている

593：個性獣博士

イツチくんが魔王さまみたいにイケる気がするって言ったから作戦に組み込んだけど大丈夫だったね〜

594：名無しのヒロアカ転生者

でもそれってオーバーロードの力もイツチにあるわけでした……

595：名無しのヒロアカ転生者

絃汰と戒斗の最終決戦みたいにインベス軍団が作れるな！

596：名無しのヒロアカ転生者

それだけで済むだろうか……

597：最高最善魔王

兎も角、これで【回復】と【鋼鉄化】は使い切った。残りのエナジーアイテムは【伸縮化】【液状化】の2つだけ

598：名無しのヒロアカ転生者

冷静さを欠いた最初の蜘蛛男戦で使いすぎたのが痛いな

「インベスを操れるか。やはり貴方は……ふっ！」

「ギユアッ！ギョア！ギャイアー！！（っしやあ！オラア！セイ

「ハーー!!」

鋼鉄化の効果によつて初級インベスの身体は固くなり、爪による攻撃が強化された。自身の攻撃が効きづらく強化された攻撃をまともに受け続けると不味いと判断した蜘蛛男は蜘蛛足による攻撃を控え、攻撃を受け流して初級インベスの猛攻を防ぐ。

「(あのアイテムの効果時間はそろそろ終わる。効果が切れたタイミングで私の蜘蛛足を一気に突き刺すだけだが……472号が何を企んでいるのかが読めない。この程度のインベスを強化したことが切り札だとしても?)」

初級インベスの後方にいるヨネズを見たが動きはない。ただしこちらの動きを逃さないように見ているため何かを狙っているように思える。

「まあいいでしょう。これで終わりです」

蜘蛛男は最初のヨネズとの戦いで使用していたエナジーアイテムの効果時間を測っていたため、「鋼鉄化」の効果が切れるタイミングはわかっていた。

初級インベスから鋼鉄化の効果が消えた瞬間、蜘蛛男は背中の蜘蛛足全てを使い串刺しにした――

『液状化』

「なに……!?!」

――肉を貫いた感触はなく、目の前にいる初級インベスは貫いた衝撃で身体が液状に弾ける。

そして蜘蛛男は見た。液状に弾けた初級インベスの背中だった箇所浮遊している青いタコ型のアイテム、その後方でバースバスターを構えているヨネズの姿を。

「しまっ……!」

『セルバースト』

バースバスターから放たれた高エネルギーの青い光弾が蜘蛛男に迫り、咄嗟に防御してしまつた蜘蛛足に直撃し爆発が起こる。

ヨネズとスレ民が蜘蛛男を倒す作戦としてまず最初に狙つたのは蜘蛛足の破壊である。

蜘蛛男の蜘蛛足は攻守が優れており、ヨネズの防御が間に合わない精密な動作と速さ、セルバーストを弾き返せる強度を持つ。

そんな蜘蛛足を破壊するにはセルバーストより強力な一撃を受け止めさせる必要がある。しかし蜘蛛男はこれまでの言動から思慮深く、自分の蜘蛛足が壊される必殺技は躲してくる可能性があつた。

そこで蜘蛛男が考える暇もなく咄嗟に蜘蛛足で防御する状況を作ることにした。それがインベスにエナジーアイテムを付与し囮にすることだ。

605：最高最善魔王

エナジーアイテムは一部を除いて効果は重複しない。その仕様を利用し、背中に「鋼鉄化」を押し付けたときにタコカンドロイドとその触手に「液状化」を貼り付けたんだ

606：名無しのヒロアカ転生者

因みに凶暴態に変化させたのは蜘蛛男の視線をインベスの正面に向けさせるのと身体の面積を大きくして背中にいるタコカンドロイドを見せないためだぞ

607：最高最善魔王

そして「鋼鉄化」の効果が切れた瞬間、タコカンドロイドの触手に付けていた「液状化」の効果が発動。そのタイミングでセルバーストを放つことで双方の攻撃を透かし、一度弾き返せた必殺技の音声だと誤認識させることで蜘蛛男に避ける選択肢を持たせないようにしたんだ

608：名無しのヒロアカ転生者

原作では考えられないシャチメダルを3枚も使用したセルバースト……いや、コアバーストでも言うべきか

609：クソマズイーター

セルメダルのように消費しないから割りとお手軽にコンボ並の必殺技ができたな

610：恋愛マスターTOGA

その分武器が反動でお釈迦になりましたけど

611：個性獣博士

あくまでセルメダル専用武器だからね。コアメダルの運用は想定されてないから壊れるのも仕方ないよ

612：名無しのヒロアカ転生者

さて、作戦第一段階の蜘蛛足の破壊は果たして……あ!?

コアメダルを回収し爆発で出た煙幕が晴れるのを待っていると、突如としてその中から液体が飛び出してきた。ヨネズはメロンディフエンダーを取り出そうとした時、「液化」の効果で切れた初級インベスがヨネズの前に立ちその液体を被った。

「ギョワアアアアアア!!! (俺の仲間は誰一人傷付けさせねえ!!!)」
「インベス!」

液体を被った身体が溶解していった初級インベスはもがき苦しみ、仰向けに倒れ爆発した。

613：クソマズイーター

インベス……!!

614：名無しのヒロアカ転生者
イツチを庇ったのか!?

615：名無しのヒロアカ転生者
囃役とはいえ惜しい奴を亡くした……

616：名無しのヒロアカ転生者
というかあの液体、蜘蛛男の溶解液か

617：最高最善魔王
初級インベスとはいえ一撃とはね

「……やってくれましたね」
煙幕の晴れた先から背中の蜘蛛足が全て破壊された蜘蛛男が姿を見せる。

618：名無しのヒロアカ転生者
再生は……していない!

619：名無しのヒロアカ転生者
それが一番の懸念点だったからな

620：個性獣博士
インベスの犠牲は無駄にはならなかったね

621：クソマズイーター
これで接近戦に持ち込める! イツチ、さっきの溶解液には気をつけろよ!

622：ヨネズ(仮)

はい！

壊れたバースバスターを捨てたヨネズは右手にドラゴンフルポトル、左手にメロンデイフェンダーを呼び出す。

「成る程、私の蜘蛛足を破壊して接近戦に持ち込むことが狙いでしたか。だが貴方は接近戦で人間態だった私に一度も勝てたことはありません。武器を持てば勝てるっても？」

「勝つてみせる！でやあああああ!!!」

距離を詰めるヨネズに蜘蛛男は溶解液で迎撃。溶解液をメロンデイフェンダーで防いだヨネズはドラゴンフルポトルを振って青い竜のオーラを纏った右手で蜘蛛男を殴る。その拳を蜘蛛男は難なく受け流し、鋭い爪で引き裂こうとするもヨネズはメロンデイフェンダーで危なげなく防ぐ。

足りない攻撃力と防御力を武器で補うヨネズ、長い年月で培った技量と溶解液や蜘蛛糸の中距離武器を持つ蜘蛛男。今持ちうる力を最大限に発揮する二人の攻防は激しさを増していった。

当初、「回復」の効果でも完全に回復しきれない身体と付け焼き刃の力で戦い続けているヨネズに勝ち目は無い、蜘蛛男はそう考えていた。

しかし、押しきれない。何度か蜘蛛男の攻撃はヨネズに当たってはいる。だが追撃が尽く防がれ、逆に反撃を喰らってしまう。

そしてそのやり取りが徐々に増え始め、遂には蜘蛛男の攻撃が通らなくなり押し返されてきている。

「何故……回復したとはいえもう身体は限界のはず。何処からそんな力が！」

「わかりません！でも改めて決めたんです！先生を倒し、外に出てショツカーを止めると！これ以上、貴方たちに悪事はさせない！」

「悪事なんかで片付けないで頂きたい！私たちショツカーの世界征服は人類を一つにまとめ、愚かな人類を平和な時代へ導く崇高な使命です！」

オールマイト一人を人柱にした今の平和は人類を墮落させ余計な被害を出し続けている！だからこそたった一人ではなく、多くの人類がその命をもって柱となり、平和への地盤を強化しないといけないのです！

貴方は仮面ライダーの力を得たことでシヨツカーを倒すという正義感に酔い視野が狭まっている！だからそのような世迷い言を……！

「最初はそうだったっ!!」

「ッ!?!」

「仮面ライダーの歴史はどれも眩しく、彼らのようになりたいと憧れていた。シヨツカーが仮面ライダーの敵だから倒さないとって思っただけなのに。」

でも、仮面ライダーとして役目を果たそうとした俺の覚悟を揺るがすくらいに、貴方たちの俺に向けてくれた暖かさは俺の心に残っていた。短い時間だったけど、ここでの生活は居心地が良かった!」

「っ……」

「……今話を聞いて確信した。貴方たちは俺の知るシヨツカーとは違う。世界征服の先を見据え平和を願っているからだ。たぶん、世界征服後の世界は俺の知るシヨツカーより悪くはならないと思う」

「ならば……何故反抗する！我々の世界征服が平和に繋がることをわかっているのならナゼ!」

「だからといって、今を生きる多くの人間を犠牲にするのは間違ってる！俺は、俺に向けた暖かさを持つシヨツカーに……先生たちにそんなこととして欲しくない!」

「472号……」

「シヨツカーは俺にとって故郷であり家族だと言った職員がいた。なら——」

——家族として親の罪を俺が数えさせる!」

「……ならばやってみせなさい!仮面ライダー!」

蜘蛛男が出した蜘蛛糸を当たる寸前躲し一歩踏み出す。急な接近

に蜘蛛男は両手の爪で反撃しようとするがメロンデイフェンダーで切り払う。両手が空き、防ぐ手段がなくなった蜘蛛男の隙をヨネズは見逃さなかった。

「はあっ!!!」

ドラゴンフルボトルを振りその力で青い竜のオーラを纏った赤い拳を蜘蛛男の顎に目掛けて振り上げる。その鋭く重い一撃は蜘蛛男を大きく吹き飛ばした。

630：名無しのヒロアカ転生者

アッパーが決まったー！

631：名無しのヒロアカ転生者

ドラゴンフルボトルの力で正に昇龍拳だな

632：名無しのヒロアカ転生者

丁度狙った位置に飛ばしたから後は作戦第二段階を……えっ!?

633：恋愛マスターTOGA

あっ！ヨネズくんの腕が赤い！

634：名無しのヒロアカ転生者

いや、腕だけじゃない！これは……！

635：最高最善魔王

「邪悪なる者あらば希望の霊石を身に付け、炎の如く邪悪を打ち倒す戦士あり」

「変わった……だと……?」

今までの攻撃とは違う一撃。何が起きたのかわからず蜘蛛男は起き上がりヨネズのほうを見ると——そこには赤い戦士がいた。

白い装甲や赤みがかったオレンジ色のモーフィングクリスタルと
複眼は真っ赤に染まり、コントロールクラウンが伸びたその姿はクワ
ガタが蛹から成虫へ羽化したかのような大きな変化を遂げている。

その名も――

636：パラドックス祝うマン

祝え!!

637：クソマズイーター

!?

638：恋愛マスターTOGA

!?

639：個性獣博士

!?

640：名無しのヒロアカ転生者

!?

641：ヨネズ(仮)

!?

642：最高最善魔王

あ、ウオズだ

!?

643：パラドックス祝うマン

全てのライダーの力を得る可能性を持ち、今世の自分の心を受け入

れ戦う覚悟を示した戦士！その名も仮面ライダークウガマイティ
フォーム！……また一人、新たなライダー転生者生誕の瞬間である！

644：名無しのヒロアカ転生者
ウオズ!?

645：クソマズイーター
いつの間に来てたんだお前え！

646：最高最善魔王

ライダーグランプリどうしたの？今日はその予定があるから揭示
板に來れないって言ってなかった？

647：パラドックス祝うマン

お答えします我が魔王。新たなライダー転生者が現れたと私の
シックスセンスが反応しましたので相棒に秘伝スパイス入りサンド
ウィッチを与え速攻優勝してきました

648：名無しのヒロアカ転生者
でたわね謎シックスセンス

649：名無しのヒロアカ転生者
おおー、連続2回優勝とかやるやん

650：個性獣博士
僕らが前にそっちの世界行ったときに渡したスパイスを使ってく
れたんだね

651：名無しのヒロアカ転生者
前回はミライドンの可愛さで妨害が一切なくあっさり優勝できた
からなあ

652：恋愛マスターTOGA

ミライドンはカアイイですから攻撃なんてできませんもんねえ

653：パロドックス祝うマン

すまないがこの話は別スレで語らせて貰うよ。さあ、イツチくん！
思う存分その力を振るいたまえ！

654：ヨネズ（仮）

アツハイ

655：最高最善魔王

うちの家臣がごめんね

気を取り直したヨネズは蜘蛛男の位置を確認し、クウガの必殺技
【マイティキック】の構えをとることで合図を出した。

蜘蛛男はその構えを見て悪寒が走る。あれはショツカー首領の記憶で散々見てきた仮面ライダーの必殺技、数多の怪人を葬ってきた飛び蹴り、【ライダーキック】の構えに酷似していると。

ヨネズは右足に封印エネルギーを溜め、蜘蛛男に向かって走り出した。地面を踏むごとに右足の裏から炎が上がる。

先程の白い姿なら何回か耐えられると思っていたがあの赤い姿は不味い。そう判断した蜘蛛男は避ける体勢をとろうとした。

しかし、動けなかった。

恐怖で足がすくんだのではない、急に何かに縛られたのだ。首だけなんとか動かせたので身体を見ると、全身に薄っすらと黄色のオーラを纏ったワイヤーが巻き付いていた。

『ピロピロピロ』

蜘蛛男の横から電子音がする。そちらに目を向けると、蜘蛛型のメカが黄色のボトルを抱え壁に張り付いている。

「まさかこの私が蜘蛛の巣に掛かっただ?!」

蜘蛛男がいる位置こそ、ヨネズとスレ民が狙った作戦第二段階である蜘蛛男の拘束だった。

シヨツカーは仮面ライダーとの戦いを首領の個性で知っている。だとすると仮面ライダーの必殺技【ライダーキック】も警戒しているはず。ならば回避できないよう拘束してグローイングキックを何度も当てて倒すことにしようとヨネズとスレ民は考えたのだ。

まずデイメンシヨンキャブのワープでライブモードのスパイダーシヨツクを蜘蛛男の後方へ送る。そしてマイティキックの構えを合図にし、蜘蛛男の意識がヨネズに向いている間にスパイダーシヨツクにワイヤーで蜘蛛男の身体を掬め捕らせる。

しかし、ワイヤーの拘束だけでは弱いと感じたヨネズは活性化させたロックフルボトルをスパイダーシヨツクに持たせ封じる力を強化させた。勿論、フルボトル対応のアイテムではないためその効果は薄い。

だが、その効果によって一瞬の隙を確実に作る事ができた。蜘蛛男が意識をスパイダーシヨツクからヨネズに向けた時には既に遅かった。

「おりゃあああああああ!!」

助走をつけて飛び上がり、空中で一回転した勢いを乗せた蹴り――強化マイティキックが蜘蛛男の身体に直撃した。

XX

661：ヨネズ（仮）

「はあ……はあ……はあ……」

『あ、ぐう……』

662：名無しのヒロアカ転生者

マイテイキックが決まった！

663：最高最善魔王

うん、封印のリント文字が蜘蛛男の身体に表れている。消える様子もないからこれで終わりだね

664：個性獣博士

良かった。久しぶりにハラハラしたよ

665：クソマズイター

なんつーか、最初から赤のクウガでも勝てたかどうかわかんなかったな

666：パラドックス祝うマン

グローイングフォームですらバースバスターやゼクター、エナジーアイテムといった各作品の力を組み合わせて漸く勝負になったからね。厳しいと思うよ

667：名無しのヒロアカ転生者

イツチがまだ戦い慣れていないからってのもあるけど……他の怪人もこれくらい強いのかな？

668：恋愛マスターTOGA

蜘蛛男さんが古参で経験豊富だったからと思いたいですね。流石にこの強さが標準だとは思いたくないです

669：名無しのヒロアカ転生者

それだったら魔王さまの世界並みにハードじゃん

670：ヨネズ（仮）

『見事、でした……まさか、負けるとは……』

「……罨を張るなら知られずこつそりと、先生の教えです」
『ふふ……そうでしたね……』

671：名無しのヒロアカ転生者
……ちゃんと先生と生徒、してたんだな

672：名無しのヒロアカ転生者
そうね。少しだけここで退場してしまうのが惜しいと思うくらい
良いキャラしてたわ

673：ヨネズ

『本当に、シヨツカーを……裏切るのですね……』
「はい。仮面ライダーとしてではなく、俺——ヨネズとして貴方た
ちと戦います」

『ヨネズ……番号を当て字にした単調な名前、ですが……良い名、です
……』

674：恋愛マスターTOGA
褒められました！

675：クソマズイーター
そういえばトガちゃんが名付け親だったわ

676：最高最善魔王
というかその名前にするんだ？

677：ヨネズ
はい、自分のコテハンやトガさんに何度も呼ばれていたら愛着が湧
いたのでこの名前にします

678：恋愛マスターTOGA

ママと呼んでも良いですよ！

679：名無しのヒロアカ転生者

シヨツカー首領が父でトガちゃんが母かあ。何だコレw

680：恋愛マスターTOGA

ちよつと！それだと首領さんと結婚してるみたいじゃあないですか！私の夫と妻は出久くんとお茶子ちゃんだけですう〜！

681：名無しのヒロアカ転生者

おっ、そうだな

682：パロドックス祝うマン

ホントにそうだから反応に困るよ

683：ヨネズ

えつと……トガさんの申し出はすみませんが遠慮しておきます（夫と妻が両方いるってどういうことなの……）

684：個性獣博士

振られちゃったね〜（時間があるときに説明するよ〜）

685：恋愛マスターTOGA

残念です。予行練習したかったのですが……

686：名無しのヒロアカ転生者

今日もトガちゃんはいつも通り、ヤバイですね！

687：クソマズイーター

なんでうちのヒロアカ転生女子はやベーやつしかいないんだ

688：最高最善魔王

最初にコテハン獲得した女子がスレッツタネキだからね……。イマ
ジナリーミオリネに比べたら可愛いもんだよ（遠い目）

689：パラドックス祝うマン

基準が可笑しくなってますよ我が魔王

690：ヨネズ

『さあ……。幹部が、来る前に、行きなさい……。少し、早いですが……
卒業です』

「先生……！」

『貴方が、シヨツカーに抗う姿を……。地獄から見守っていますよ』

691：ヨネズ

『シヨツカー……。万歳っ!!』

《蜘蛛男が仰向けに倒れ爆発する》

692：名無しのヒロアカ転生者

先生ー!!

693：名無しのヒロアカ転生者

逝ったか……。最期まで情に流されず、シヨツカーへの忠誠心を貫
いた男だった

694：クソマズイーター

蜘蛛男も途中からイツチと戦いたくなさそうな雰囲気だしてたも
んなあ。イツチもそうだけど見てるこっちもつれーわ

695：ヨネズ

……。だからこそ俺は前に進みます。シヨツカーと関わってこんな
想いをするのは、俺だけで良い

696：最高最善魔王

俺だけじゃなく俺たち、でしょ？

697：名無しのヒロアカ転生者

何でも1人で抱えんな。俺たちでも背負えるもんは背負わせてくれ

698：恋愛マスターTOGA

だって私たちみんな……仲間だもんげ！

699：名無しのヒロアカ転生者

>>>698

お前www

700：クソマズイーター

>>>698

なっつつつwww

701：最高最善魔王

>>>698

狙ってたでしょww

702：名無しのヒロアカ転生者

>>>698

もう許してやれよww

703：個性獣博士

折角のシリアスが台無しだね

704：パラボックス祝うマン

それが我らヒロアカ転生者さ。というわけだイツチくん、君の悪落ちフラグはナイトアイでいうところのユーモアで吹き飛ばしていくから安心してくれたまえ

705：ヨネズ

ふふ、そうですね。頼りにしています。

《明かりが赤くなり警報が鳴る》

え？

706：名無しのヒロアカ転生者

なんだ？

707：名無しのヒロアカ転生者

……嫌な予感

708：ヨネズ

『非常事態発生、非常事態発生。支部管理者の生命活動停止を確認。これより自爆装置が起動します。職員は5分以内に避難してください。繰り返し……』

709：ヨネズ

……

710：名無しのヒロアカ転生者

……

711：名無しのヒロアカ転生者

た、退避いー!!

712：ヨネズ

「う、うおおおおおおお!!!」

713：個性獣博士

急いで〜！

714：最高最善魔王

まあ、様式美ではあるよね

715：パラドックス祝うマン

昭和出身だからねえ。敗北したらアジト爆破は初代仮面ライダーを思い出すよ

716：クソマズイーター

呑気に言つとる場合かあー！

717：名無しのヒロアカ転生者

U n w e l c o m e S c h o o l 流しとこ

718：名無しのヒロアカ転生者

エレベーター長い！どんだけ地下深くにアジト作ってんだ！

719：名無しのヒロアカ転生者

デイメンションキャブならって思ったけどシフトブレスやブレイクガンナーみたいなシフトカー対応アイテムがないから大きいサイズのワープは無理だったわ

720：恋愛マスターTOGA

あと1分です！

721：名無しのヒロアカ転生者

よし、地上に着いた、って暗い！

722：最高最善魔王

そっか。普通に考えたら授業終わりって夕方ごろだろうし脱出の時間を加味するとイッチの世界の時刻が夜中なのは当然か

723：名無しのヒロアカ転生者

とりあえず爆発規模がどのくらいかわからんから念のため外に出ろ！

724：ヨネズ

はい！

「あてっ」

725：クソマズイーター

転けたー!?

726：名無しのヒロアカ転生者

足元暗いからね。仕方ないね

727：恋愛マスターTOGA

あ……5分経ちました

728：名無しのヒロアカ転生者

ちよっ、振動でかいぞ！

729：クソマズイーター

イッチ逃げろ!!

730：個性獣博士

間に合わないく!?

731：最高最善魔王

イツチ、メロンを盾に！

732：ヨネズ

わかりましt

「うわああああああああああああ!!?」

☒LIVE機能OFF☒

733：クソマズイーター

イツチイーター!!!

734：恋愛マスターTOGA

ヨネズくーん!?

735：名無しのヒロアカ転生者

爆破オチなんてサイテー!!

736：最高最善魔王

メロンディフェンダーはなんとか間に合ったみたいだけど……

737：個性獣博士

一瞬だけ夜空が見えていたね……

738：パラドックス祝うマン

どうやら、我々はイツチくんの無事を次のスレが立つまで祈るしかないようだ

739：システム

スレ主の意識が途切れました。

このスレは書き込めません。次のスレが立つのをお待ち下さい。

5スレ【邂逅】

1：ヨネズ

死ぬかと思った

2：クソマズイーター

イツチイいいいいいい!!!

3：名無しのヒロアカ転生者

無事だったんだな！

4：個性獣博士

良かった〜

5：恋愛マスターTOGA

心配で夜しか眠れなかったです

6：名無しのヒロアカ転生者

ちゃんと眠れているやんけw

7：最高最善魔王

兎に角、無事で良かったよ

8：ヨネズ

ご心配おかけしました。あの後、気付いたら川岸に倒れていました。たぶん吹き飛んだ先に川があって、落ちた後にここまで流れついたんだと思います

9：クソマズイーター

水ポチャは生存フラグ！

10：パラドックス祝うマン

ライダーあるあるで助かったようだね。

それと改めて名乗ろう。私は「パラドックス祝うマン」ことウオズ。個性は「白黒ウオズ」で要は黒ウオズと白ウオズの力を使える個性だ。我が魔王と同じ世界出身でね。これからよろしく頼むよ

11：ヨネズ

転生者が複数いる世界もあるんですね。こちらこそよろしく願いします！

12：最高最善魔王

それでイツチは今どうしているの？川に浸かっていたのなら服とか乾かしておかないと風邪引くよ

13：個性獣博士

イツチくんって風邪引くの？

14：名無しのヒロアカ転生者

バグスター要素もあるかもしれないし風邪なんて引かないんじゃない？

15：ヨネズ

そうかもしれないですけど普通に寒いですし服が水吸って動きづらかったです。なのでさっきまでシグナルチエイサーのタイヤで摩擦熱による火起こししていました

16：名無しのヒロアカ転生者

シグナルバイクの誤った使い方

17：クソマズイーター

そこはドラゴンフルボトル使えよw

18：ヨネズ

ドラゴンフルボトルだと加減がきかないんですよ。色々試してみたらシグナルチェイサーが丁度良かったです

19：クソマズイーター

剛くんに怒られるw

20：最高最善魔王

中々遅しくなったね

21：パロドックス祝うマン

吹っ切れたとも言えるけどね

22：ヨネズ

そんなことより皆さん。ガチャしませんか？

23：名無しのヒロアカ転生者

>>>22

急な話の切り替え、嫌いじゃないわ

24：名無しのヒロアカ転生者

>>>22

とんでもねえ、待ってたんだ

25：クソマズイーター

>>>22

ガチャの時間だああああああああ!!

26：恋愛マスターTOGA

そういえばそんな個性でしたね

27：名無しのヒロアカ転生者

前回の戦闘が初回にしては濃かったから忘れてたよ

28：個性獣博士

その濃さなだけあって結構ポイント貯まってそく

29：クソマズイーター

早く！引こうぜ！

30：最高最善魔王

クソマズさんが生き生きしているw

31：ヨネズ

それでは移動します……

☒移動中☒

☒LIVE機能ON☒

「LIVE機能も付けてっつと」

32：名無しのヒロアカ転生者

配信助かる

33：ヨネズ

さて、ポイントはどのくらいもらえたかな……。

おお！凄く増えています！

34：最高最善魔王

端数除いて50連引けるね。初回ボーナス並みか。

35：クソマズイーター

おっしやあ！早速引こうぜ！

36：名無しのヒロアカ転生者

待て。先に前回壊れたバースバスターやゼクター等を買ったほうが良いんじゃないか？

37：パロドックス祝うマン

確かに、何が当たるかわからないガチャを先にやるより確実に戦力確保したほうが良いかもしれないね

38：恋愛マスターTOGA

でも数を回さないとまだ持っていないアイテムもでないのでは？ただでさえ変身先が実質一人のようなものですし

39：名無しのヒロアカ転生者

ガチャだけなら何も考えず引けるけど購入もあるから色々考えないといけないな

40：個性獣博士

難しいね。イツチくんはどうするつもりだったの？

41：ヨネズ

「その辺相談しようと思ってたんですよ。俺のガチャ運だとまだ他のライダーに変身できないかもですし、今度こそって可能性もあるかもですし……悩みます」

42：名無しのヒロアカ転生者

運要素含む個性は使うか使わないかで悩んじゃいますよねー

43：最高最善魔王

クソマズさん、先駆者である君の意見を聞こう

44：クソマズイーター

うるせえ！引こう！（ドン!!）

45：名無しのヒロアカ転生者

駄目だこりゃ

46：名無しのヒロアカ転生者

ガチャに脳が侵食されてる……

47：クソマズイーター

いや真面目な話、ガチャは引きたいときが引きどきな面あるからな。自分の直感を大事にしないと。

もし不安なら上限決めて引けば良いし

48：パラドックス祝うマン

成る程、上限か……

49：最高最善魔王

確かレアリティによって買えるポイント額違うんだよね。予め買う予定のアイテム決めて爆死したら買うで良いんじゃないかな？

50：ヨネズ

「因みに消費ポイントの目安としてはこんな感じですよ」

C 1回ガチャ分

N 5回ガチャ分

R 10回ガチャ分

SR 15回ガチャ分

LR 20回ガチャ分

51：クソマズイーター

うわっ、結構使うんだな

52：名無しのヒロアカ転生者

こりやあ前回みたいな無茶はできん

53：名無しのヒロアカ転生者

壊れたアイテムや消耗アイテム全て買ったらすぐすつからかなや
な

54：恋愛マスターTOGA

消耗系は排出率高いし買わなくて良いのでは？

55：パロドックス祝うマン

いや、回復と戦闘バフ系、逃走系は最低でも一枚はあったほうが良い。まだ戦闘あるかもしれないし、もし当たらなかつた時の保険は残しておくべきだよ

56：名無しのヒロアカ転生者

そういえばそうだ。イッチのいる場所ってまだショツカーの所有地の可能性あるんだったか

57：最高最善魔王

それ考えるとある程度厳選しないといけないね。特に変身に必要なゼクターは3機買うと15ポイントかかるから今は1機で十分じゃないかな

58：ヨネズ

「そうすると……バースバスター、ゼクター1機、エナジーアイテム【回復】【戦闘バフ系】【逃走系】それぞれ1枚、セルメダル6枚組2つ、ぐらいですかね？」

59：名無しのヒロアカ転生者

合計で20ポイントか

60：ヨネズ

「あと候補のエナジーアイテムとセルメダルが当たったら代わりにドリームベガスを購入したいと思います。俺の不甲斐なさで壊したようなものですし、確かディメンションキャブと仲が良かったと記憶しています」

61：名無しのヒロアカ転生者

そういえば親友同士だったな。良いと思う

62：ヨネズ

「では……引きたいと思います!」

63：クソマズイーター

きちちゃー!お前らも祈れ!

64：名無しのヒロアカ転生者

ハイハイw

65：恋愛マスターTOGA

何が出るかな♪何が出るかな♪

66：ヨネズ

「……………あの」

67：名無しのヒロアカ転生者

?

68：個性獣博士

どうしたの?ガチャ画面で止まって?

69：名無しのヒロアカ転生者

ん？何か端っこにアイコンあるぞ。前回あったっけ？

70：クソマズイーター

いや、なかったはず……

71：最高最善魔王

……嫌な予感がする。イツチ、それ確認してもらえる？

72：ヨネズ

「は、はい………こ、これは！」

73：名無しのヒロアカ転生者

アークル再使用时间、残り2：20：35……？

74：パラドックス祝うマン

クールタイム……だと……？

75：名無しのヒロアカ転生者

嘘でしょ……

76：恋愛マスターTOGA

この反応、もしかして普通はない感じですか？

77：パラドックス祝うマン

いや、クウガに関してはペガサスフォームが身体への負担により制限時間があって、それを越えたらグロウイングフォームに戻される。そして再変身に2時間かかるという設定がある。だからクールタイム自体あっても可笑しくはないが……

78：最高最善魔王

イッチはペガサスフォームになっていないし変身解除後が昨夜からだとまだ2時間以上あるのは可笑的い

79：名無しのヒロアカ転生者

まさか個性のデメリット？

80：名無しのヒロアカ転生者

あり得るなあ。

今はそうでもないけどガチャの回数が増えてアイテムが増えれば、デイクイドやジオウと同じことできる個性だし何かしらのデメリットがあるのは当然か

81：恋愛マスターTOGA

ってことは……ヨネズくん今変身できない状態ですね

82：名無しのヒロアカ転生者

せやな

83：名無しのヒロアカ転生者

しかも武器もあまりない

84：ヨネズ

「……何としても当てなければ！」

85：名無しのヒロアカ転生者

そうだな。この際全ポイント使うことも視野に入れないと襲撃受けたら不味いぞ

86：パラドックス祝うマン

一難去ってまた一難、か

87：最高最善魔王

他の変身先がないからアークルだけなのかそうじゃないのか検証できないね

88：クソマズイーター

検証するとしても安全な場所だな。ガチャ空間だと変身できないし

89：ヨネズ

「大丈夫……俺なら引ける！引いてみせる!!」

90：クソマズイーター

お前ら絶対祈れ！イツチにガチャパワーを送るんだ！

91：名無しのヒロアカ転生者

ガチャパワーとは一体……

92：最高最善魔王

と、兎に角クソマズさんの言う通り祈ろう！もしかしたら不思議なこと起きるかもだし！

93：個性獣博士

当たれく当たれく

94：名無しのヒロアカ転生者

（一人）

95：パラドックス祝うマン

（一人）

96：恋愛マスターTOGA

(一人) あっ

97：ヨネズ

「(OMO) ウワアアアアアアアア!!」

C：セルメダル6枚、高速化、ギャグ

N：ゼロノスカード、ゼロノスカード(赤)、クモランタン、黄蘗蟹、シール(封印)

R：ゼクトクナイガン、音撃管・烈風

98：クソマズイター

おおぅ……ベルトもない上に使うのが怖いのもある

99：名無しのヒロアカ転生者

ゼロノスカードどっちも当たるとか地獄か

100：恋愛マスターTOGA

やばいアイテムなんです？

101：パロドックス祝うマン

消耗品の変身連動アイテム。変身解除後、使用者に関する記憶が周囲の人間から消える

102：恋愛マスターTOGA

うわぁ……

103：ヨネズ

「まだまだ……まだ10連引いただけ……次で当てる……当てるぞ!」

104：個性獣博士

凄い気合入ってる

105：最高最善魔王

うーん、これは……

106：ヨネズ

「ナズエ……ナズエ……」

C：回復×2、マツスル化、ジャンプ強化、暗黒、ランダム

N：ドランフエツスル、スペクターゴースト眼魂

R：ライドバイザー

LR：トリアルメモリ

107：名無しのヒロアカ転生者

トリアルメモリ当たったけど……今はいらんのだよ

108：名無しのヒロアカ転生者

「絶望（爆死）がお前のゴールだ」ってか？

109：名無しのヒロアカ転生者

いや、「9.8秒、それがお前の絶望（爆死）までのタイムだ！」だ
ろ

110：最高最善魔王

>>>108 >>>109

やめてね？その言葉はイッチに効く

111：名無しのヒロアカ転生者

ライドバイザーって何だっけ？

112：パラドックス祝うマン

龍騎ブランク体の召喚機。ドラグレッツダーと契約する前に使ったアイテムだね

113：名無しのヒロアカ転生者

これがあれば素の状態や他のライダーに変身しても龍騎系統のカードが使えるってことか？

114：パラドックス祝うマン

そうなるね。まあ、イツチくんの手持ちだとライドセイバーしかないからまだ使い道がないとも言える

115：ヨネズ

「はあ……はあ……、命！燃やすぜっ！」

116：名無しのヒロアカ転生者

燃やすな燃やすな

117：名無しのヒロアカ転生者

なんでこの人、蜘蛛男戦より苦しんでるんだろ

118：名無しのヒロアカ転生者

やはりガチャは悪い文化

119：最高最善魔王

おっ？

120：ヨネズ

「(owo)ウエエエエエエエエエエエエエエエエイ!!」

C：高速化、挑発

N：コントラクト(契約)、タドルクエストガシヤット、マツドドクター、バガミール

R：ブレイドガンナー、メテオドライバー、メダジャリバー、ライドスクレイパー、オートバジン、スマートバツクル

121：クソマズイーター

ライオトルーパーキターー!!

122：最高最善魔王

やっと変身先が増えた!

123：名無しのヒロアカ転生者

でも量産型じゃん

124：名無しのヒロアカ転生者

できないよりマシだから良いんだよ!

125：名無しのヒロアカ転生者

それにバジンたんも当たってる!戦うバイク来たぜ!

126：恋愛マスターTOGA

戦うバイク?

127：パラドックス祝うマン

仮面ライダーファイズの専用バイク。人型ロボットに変形できてガトリングをぶっ放してくるんだよ

128：恋愛マスターTOGA

男の子が好きそうな要素盛り沢山なバイクですねえ

129：名無しのヒロアカ転生者

うん、大好きサ!

130：名無しのヒロアカ転生者

何気に序盤で使える武器にしては強すぎるメダジャリバーがある

し、回復できるマッドドクターもあるから今回は当たりだな

131：最高最善魔王

どうする？一応目標は達成できたし止めとく？

132：パロドックス祝うマン

変身先が弱いが武器とバイクが優秀だからこれだけでも十分な成果だろうね

133：ヨネズ

「……………バースバスターの購入を止めればあと10連は引けますよね？」

134：名無しのヒロアカ転生者

!?

135：クソマズイーター

イツチ…………やるんだな!?今……………！ここで！

136：ヨネズ

「はい!!勝負は今!!ここで決める!!」

137：名無しのヒロアカ転生者

進撃ネタわかるんだなww

138：名無しのヒロアカ転生者

というかマジかイツチ

139：最高最善魔王

まあ、ブレイドガンナーや音撃管等の射撃武器あるからセルメダル消費しないと弾が撃てないバースバスターはなくても問題ないけど

…

140：個性獣博士

止めておかない？ここまでやってSRが一つも当たってないんだし今回は無理だと思うよ

141：パラドックス祝うマン

だが回さなければ当たらない。幸いC以外の被りが出ていない今なら当たる確率が高いんじゃないだろうか？

142：名無しのヒロアカ転生者

排出数が多いからまだ被らないと思っていたけど、もしかして一度当たったアイテムは確率下がっていたりするのかな？

143：名無しのヒロアカ転生者

その辺の記述って排出リストに書いてなかったからわからないよね

144：最高最善魔王

クソマズさん、どう思う？

145：クソマズイーター

…：目標は達成できている。なら！後はイッチの自由だ！俺たちが口を挟むのは野暮ってもんだろ！

146：最高最善魔王

…：それもそうだね。このガチャはイッチのガチャだ。最終的に引くか引かないかはイッチが決めること。俺たちは意見を出すだけで俺たちが決めることじゃない

147：クソマズイーター

そう……これは、イッチが始めたガチャだろ

148：ヨネズ

「皆さん……ありがとうございます！俺、SR含めライダーに変身できるアイテムを引いてみせます！」

149：名無しのヒロアカ転生者

よっしやあ！やってやれイッチ！

150：クソマズイーター

お前ら！パワーをイッチのガチャ運に！

151：恋愛マスターTOGA

良いですとも！

152：個性獣博士

良いですともく！

153：パドックス祝うマン

良いですとも！

154：名無しのヒロアカ転生者

いっけええええええええええええええええ!!!

155：ヨネズ

「

C…セルメダル6枚×4、平面化

N…ヒマワリロックシード×3、スピリット

R…ライドチェイサー

156：最高最善魔王

……

157：クソマズイーター

……

158：恋愛マスターTOGA

確率……下がりましたかね……？

159：パラドックス祝うマン

これは酷い

160：個性獣博士

こんなのつてないよ……あんまりだよ……

161：爆豪にもうと

何も見たくねえ……

162：デツカー緑谷

わかんねえ、わっかんねえよ……

163：名無しのヒロアカ転生者

あ、デツカーニキとレイちゃん

164：ヨネズ

「ゲゲゲー!!!」

《白目をむいて泡を吹きながら仰向けに倒れるヨネズ》

☒LIVE機能OFF☒

165：パラドックス祝うマン

イツチくんが死んだ！

166：最高最善魔王

この人でなし！

167：名無しのヒロアカ転生者

ガチャ空間で気絶するとどうなるの？

168：クソマズイーター

現実世界で立ち眩みするくらいかなあ。懐かしいぜ

169：恋愛マスターTOGA

というか二人とも来てたんですね

170：デツカー緑谷

ああ、さつきまでROMつていてな。ガチャが終わってから新人に挨拶しようと思っていたんだが……

171：爆豪にもうと

これじゃあ無理そう。また別の機会にするね

172：最高最善魔王

そうしてくれる？ごめんね

173：個性獣博士

またね

174：クソマズイーター

とりあえずイツチが復帰するまで待つか。スレが落ちないってことは早めに目が覚めるだろ

175：名無しのヒロアカ転生者
そうだな

176：名無しのヒロアカ転生者
トイレ行ってくる

177：名無しのヒロアカ転生者
軽くパトロールしてくるかー

178：恋愛マスターTOGA
夕飯の準備しなくちゃ

179：最高最善魔王
皆、いつてらっしゃい

180：名無しのヒロアカ転生者
イツテキマース！

〜10分後〜

315：名無しのヒロアカ転生者
やっぱシフトカーの汎用性はヒーロー向きだよな

316：パラボックス祝うマン

刑事で仮面ライダーのドライブ産だからね。人助けする職業のサ
ポートアイテムとしては最高だと言つてもいい

317：名無しのヒロアカ転生者

しかも愛嬌もある。ヒロアカ世界で製品化したら人気間違いなし

318：ヨネズ

皆さん……ご迷惑おかけして申し訳ございません

319：名無しのヒロアカ転生者

あつ、起きたな

320：クソマズイーター

イツチ……あの結果はしゃーない

321：名無しのヒロアカ転生者

ドンマイとしか言いようがないな

322：ヨネズ

うう……オデノガチャウンハボドボドダ!!

323：個性獣博士

変身先が増えただけでもマシだと思お〜?

324：名無しのヒロアカ転生者

それに武器やバイクは大当たりだからなんとかなるべ

325：ヨネズ

はい……そう思うことにします……。

あと残りのポイントでガタツクゼクターとドリームベガス買いま
した

326：最高最善魔王

ガタツクか。イツちに気合入れてくれた影のMVPだね。
じゃあこの後の行動はどうする？

327：名無しのヒロアカ転生者

まずは人がいる場所に移動だろ。そんでもってヒーローか警察に
保護してもらえ

328：パラドックス祝うマン

シヨツカーの支配がどこまで広がっているかわからないから大分
賭けではあるがそれが無難だろう

329：クソマズイーター

原作キャラなら安心できる。特にプロヒーロー

330：個性獣博士

一番良いのはオールマイトだね

331：ヨネズ

わかりました。一先ず人がいる場所まで移動しますね

332：名無しのヒロアカ転生者

バイク……は不味いか。免許ないし

333：ヨネズ

そもそも足が届かないです(´-`)?
?・ω?・・?)

334：名無しのヒロアカ転生者

そういえばそうだww

335：クソマズイーター

子供だもんなあ

336：パラドックス祝うマン

ライドスクレイパーが当たって良かったねイツチくん。槍だけど性能は魔法の箒だから足の長さは関係ない。要は飛べるわけだ

337：恋愛マスターTOGA

それ魔法の箒なんですね！羨ましいです！

338：個性獣博士

子供の頃に絶対箒に跨がる経験があるくらい、魔法の箒は憧れるよね

339：ヨネズ

映画で見たときは乗ってみたいって思っていました。
では……

☒移動中☒

うっ、目眩がします……

340：名無しのヒロアカ転生者

ガチャ空間で気絶するとそうなるぞ

341：クソマズイーター

ガチャする者なら誰しも通る道じゃよ

342：最高最善魔王

イツチとクソマズさんの2人しかガチャ個性持っていないでしょw

343：ヨネズ

☒LIVE機能ON☒

344 : 名無しのヒロアカ転生者
ん？

345 : 名無しのヒロアカ転生者
何で配信開始したんだ？

346 : ヨネズ

「あの……なんか聞き覚えのある耳鳴りが聞こえるんですけどこれも
気絶した影響ですかね？」
キイイイン

347 : 名無しのヒロアカ転生者
え？……何も聞こえないが

348 : 恋愛マスターTOGA
私입니다

349 : 個性獣博士
僕も聞こえないね〜

350 : 名無しのヒロアカ転生者
はっ、嘘でしょ!?

351 : 最高最善魔王
ウオズ、聞こえるよね？

352 : パラドックス祝うマン
ええ、聞こえます我が魔王

353 : 名無しのヒロアカ転生者

魔王さまとウオズが聞こえたならもう確定じゃん

354：クソマズイーター

うわっ、ライダー組しか聞こえないってマジかよ

355：恋愛マスターTOGA

え?え?

356：個性獣博士

……ああく、もしかしてアレか?

357：ヨネズ

「うわっ!」

『コケエエエ!!』

358：名無しのヒロアカ転生者

ガルドサンダー!?!川の鏡面から出てきたってことはやっぱりミラーワールドあるんかい!

359：名無しのヒロアカ転生者

5体もいるぞ!イッチ、変身だ!

360：恋愛マスターTOGA

何ですかあれ!って飛んでいきましたよ?

361：クソマズイーター

川を挟んで向かいの森の方に行ったな。イッチに見向きもしなかったぞ

362：パラドックス祝うマン

……原作でのガルドサンダーは神崎士郎にとって都合の悪い人物

を始末する役割を持っていた。それがイツチくんに対してではないとしたら……？

363：最高最善魔王

近くに、ガルドサンダーの獲物がいるってことだね

364：ヨネズ

「っ!!」

《呼び出したライドスクレイパーに乗って空を飛ぶヨネズ》

365：名無しのヒロアカ転生者

イツチ!

366：名無しのヒロアカ転生者

まあ、追いかけるわな

367：クソマズイーター

変身忘れんなよ!

368：最高最善魔王

ガルドサンダーは結構強いイメージがあるから気を付けてね!

369：名無しのヒロアカ転生者

ミラーモンスターをデザインした人が雑誌かなんかでオリジナルライダー描いたくらい人気もあるぞ!

370：個性獣博士

それ関係ある〜?

371：パラボックス祝うマン

さて、何が起きているのやら……

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

「くそっ！何なんだよあのバケモノは！」

「むぐー！むぐー！」

「うるせえ！あんなバケモノ一匹も足止めできねえ大ききしか大きくできねえ役立たずは黙ってる！」

「む、むう……」

森の中を男が罵倒しながら全力で駆ける。男の脇には手がロープで縛られ、口をガムテープで塞がれた少女を抱えている。

この男は少女を誘拐したヴィランの一人であり、本来ならこの少女を人身売買のブローカーに引き渡し、今頃は仲間たちと大金を得るはずだった。

しかし、彼らは不運なことにヒーロービルボードチャートトップ20位入りしている女性ヒーローと遭遇。更に乗っていた車を止められ、少女を人質にして逃げようとした矢先に車のミラーから蜘蛛の姿をした異形——ミスパイダーとレスパイダーが多数出現する。

見たことも聞いたこともない化け物。そんな相手に仲間の個性の攻撃が効きづらいとわかった男は仲間を見捨て、少女を抱えたまま森の中に逃げ込んだ。何体か追ってくるので少女に個性を使わせて撃退を試みるもまったく歯が立たない。

「コケケエー！！」

「ひええ!!？」

「むぐっ!？」

そんな男たちの上空から炎のような鳥、鳳凰に似た姿をしている異形——ガルドサンダーが5体、彼らの前に降り立つ。

「ちくしょう！金は欲しいが命には替えられねえ！このガキを囮にし

「レギゲエー！」

「ツ！コケエー！」

「ケケエー！」

ガルドサンダーたちが現れたことで様子見していたが、痺れを切らしたミスパイダーとレスパイダーたちは少女を喰らおうと迫り出す。その動きにガルドサンダーたちも少女のほうへ向かう。

少女はこれから起きるであろう暴力に恐怖し、目を閉じて叫ぶ。届かないかもしれない。間に合わないかもしれない。

——でも、もう後悔したくない。まだ生きたい。ヒーローになりたい。少女は今まで出したことのない大ききで、ヒーローに助けを求めた。

「っ……助けて！ヒーロー!!」

——そしてその声は、しっかりと彼の耳に届いた。

「その子から……離れろっ!!」

真上から声が聞こえたと同時に、銃声が連続で鳴り響く。

「ミギユツ!!」

「レギツ!!」

「ツ!!」

化け物たちの悲鳴が上がる。その後、少女の側に何者かが地面に着地した音と、ガスの噴射音が聞こえた。

少女は恐る恐る目を開ける。そこには2 mくらいの身長と背面にタイヤが付いている人型ロボットと、フルフェイスヘルメットに全身が黒色と銅色を基調としたスーツを身に纏ったヒーローがいた。その両手には2丁の銃と思われる武器を持っている。

「オートバジン、彼女のそばを離れるな」

「b (、・w・☒) ©」グッ

ヒーローの指示にロボットはサムズアップして答える。

少女はヒーローの声が先程聞いた声である気付いたと同時に、大人

程の背丈があるのに声が同年代の男の子のような高さだと不思議に思った。

「あ……」

「もう、大丈夫」

少女の声に振り向いたヒーローのヘルメットは能面のような無機質さがあり、少し不気味に思える。しかしその声は優しく、少女を安心させるかのように誓った。

「君は俺が守る。人として、ヒーローとしてね」

6スレ【鏡の怪物】

391：ヨネズ

安心させるためにヒーロー名乗りましたけど大丈夫ですかね？後で罰則とかありません？

392：クソマズイーター

カッコよく決めたと思ったらこれだよ

393：名無しのヒロアカ転生者

しまらんなあ

394：恋愛マスターTOGA

あれ？この美少女って唯ちゃんじゃあないです？

395：最高最善魔王

……確かによく見れば面影がある

396：個性獣博士

小大さんだろ。こつちだとプクリンがパートナーだったなく

397：パロドックス祝うマン

小大唯か。原作はA組が主軸の物語なためあまり焦点が当たらないB組の人物だね。口数が少なく控えめな性格。個性は「サイズ」、生物以外の大きさを触れることで変えることができるサポート向けの個性だ

398：名無しのヒロアカ転生者

何故こんな森の中に？

399：名無しのヒロアカ転生者
待って。その子、手がロープで縛られている

400：名無しのヒロアカ転生者
は？それって……どういうこと？

401：パラドックス祝うマン
地面に剥がされたであろうガムテープがあることも考えて推測するに誘拐の可能性があるね

402：クソマズイーター
誘拐!? ヴィランの仕業か!

403：名無しのヒロアカ転生者
だがそれらしき人間はいないぞ? 辺りに鏡になりそうなものもないからミラーワールド行きはないだろうし

404：パラドックス祝うマン
恐らくミラーモンスターに囲まれる前に小大さんを囮にして逃げたんじやないかな? ガルドサンダーが2体しかいないのは残りの3体はその誘拐犯を追ったのだろう

405：最高最善魔王
成る程、ガルドサンダーの数が合わないのはそういうことか

406：ヨネズ
何ですかそれ……!

407：恋愛マスターTOGA
許せませんね

408：個性獣博士

どうする？このまま放っておくとそのヴィラン死ぬよね

ヨネズはガンモードのアクセレイガンとゼクトクナイガンをミラーモンスターたちに向けて構える。ミスパイダーとレスパイダーたちは攻撃されたことに怒っているが、ヨネズから感じる同族の気配に困惑しており、すぐ襲いかかってくる様子がない。そしてガルドサnderたちは怒りもせずただ静かにこちらの様子を伺っているため、少し不気味に思える。

そんなミラーモンスターから視線を外さず、小大に声をかける。

「君、腕を少し上げてくれる？縄を解きたいんだ」

「ん……」

「ありがとう。ガタツクゼクター、その子の縄を切ってあげて」

その声に応じたガタツクゼクターがジョウント移動で現れ、小大の両手を縛る縄をゼクターホーンで噛み切る。

「あ……クワガタ？」

「俺の個性で呼び出したアイテムだ。カツコイイでしょ」

「んっ」

「ありがとう。それと聞きたいことがあるんだけど良い？」

「ん」

「子供の君がこんな森の中に一人にいるには不自然だ。君の手を縛っていたロープ、口元に何か剥がされた跡、地面にあるガムテープ、そして涙を流す君」

「……」

「恐らく君はヴィランに誘拐され、この異形たちに襲われ囚として置いていかれた。合っているかい？」

「……ん」 サア……

「辛いことを聞いてごめん。だけどそのヴィランはこのままだと殺される。何処へ行ったか教えてくれるかい？」

ヨネズの問いに小大は顔を青ざめる。置いていかれ、化け物に襲わ

れた恐怖を思い出したからだ。ヨネズは無遠慮な質問だったかと考えていると、小大は震えながらも誘拐犯が逃げた方向へ指差す。

普通は自分をこんな目に合わせた人間を助けようとしなない。それでも震えながらヨネズに教えてくれた。

強い子だ。原作でB組に所属しているということは彼女もヒーローを目指しているのだろう。共に戦える時が来るかもしれないと場違いながらそう思ってしまった。

「……ドリームベガス、デイメンションキャブ、シグナルチェイサー。彼女が指差した方向に行つて。もし生きていたら安全圏まで逃がすんだ」

「……」

「そしてそこまで逃げる事ができたら気絶させろ。後で回収してブタ箱にブチ込む」

「っ！」

「大丈夫、ヴィランは生きて罪を数えさせるから」

呼び出したシフトカーとシグナルバイクは軽快にクラクションを鳴らし誘拐犯が逃げた方向へ走り出す。

409：クソマズイーター

イツチお前……

410：ヨネズ

例えヴィランでも、見捨てることはできません

411：最高最善魔王

うん、それでいい。ヒーローとして満点な答えだよ

「ミギヤアアア！」

「レギヤアアア！」

ミスパイダーとレスパイダーたちは漸くヨネズを敵だと認識して

襲ってくる。

「君はこのロボットの傍を離れないで。オートバジンはその子を守ることを優先、ガタツクゼクターとタコカンドロイドはガルドサンダーを警戒。頼むぞー！」

『挑発』

タコメカモードにしたタコカンドロイドを呼び出し、ヨネズは前に出て後ろへ行かせないようエナジーアイテム【挑発】を発動。ミスパイダーとレスパイダーたちを迎撃する。

ガンモードのアクセレイガンとゼクトクナイガンで弾幕を張り、それを掻い潜った者にはアクセレイガンをブレードモードに切り替えて斬りつける。また、攻撃がきた際にはそれをアクセレイガンで受け止め、ゼクトクナイガンを軽く宙で回しアックスモードに持ち替えてから重い一撃を喰らわせる。そして距離ができたところにアクセレイガンをガンモードに戻して追撃する。

連携して襲いかかってくる蜘蛛型ミラーモンスターたちを物ともせず、武器のモード切り替えを駆使して対応。徐々に蜘蛛型ミラーモンスターたちの数を減らしていく。

「ふっ、はっ！」

「ん……すごい……！」

二丁拳銃と二刀流、それらが混じり合った戦いを小大は感嘆とした様子で眺めていた。

415：名無しのヒロアカ転生者

前回の多人数戦は一撃で倒していたからあっさりだったけど今回は見応えがあるなあ。不謹慎で申し訳ないけど

416：名無しのヒロアカ転生者
わかる

417：名無しのヒロアカ転生者
わかるマーン

418：名無しのヒロアカ転生者

　　どうかイッチ、強くない？初戦から3度目の戦いでする強さじゃないだろ

419：最高最善魔王

　　蜘蛛男戦で大分経験値得たからそれが反映されてるんだろうね

420：クソマズイーター

　　先生との戦いはイッチの糧になったんだな

421：名無しのヒロアカ転生者

　　そういえばアクセレイガン使っているけど、これガチャで当たってないよな？何であるの？

422：パラドックス祝うマン

　　アクセレイガンはライオトルーパーに変身した時に自動装填される武器だ。多分だが変身したライダーの専用武器はガチャで当てなくても使えるんじゃないかな？

423：名無しのヒロアカ転生者

　　それは助かる。原作とは違う武器で戦う姿は新鮮だけど、原作と同じ武器で戦う姿は安心感あって好きなんよね

424：名無しのヒロアカ転生者

　　わかる

425：名無しのヒロアカ転生者

　　ワイトもそう思います

426：恋愛マスターTOGA

この調子なら問題なさそうですね……

427：最高最善魔王

ミスパイダー、レスパイダーがいるならそいつもいるよね

428：個性獣博士

イツチくん蜘蛛と縁がありすぎじゃない？

その時、ソロスパイダーが木々の合間を渡ってヨネズとオートバジンの間に現れる。そしてオートバジンの近くにいる小大に目を付ける。

「ヒッ！」

「(？ ？、 ？？ω？・☒？)？◎EEEE」バババババ

オートバジンはバスターホイールに備わっているガトリングガンを目の前に来たソロスパイダーへ向けて連射する。しかし、ソロスパイダーは優れた俊敏性でそれを回避。

そして射線上にいたヨネズにも当たりそうになるが、ゼクトクナイガンをもロンディフェンダーに入れ替えて防いだ。

「あっ！」

「うおっ!? あっぶなー！」

「Σ(。D。;)◎」ガーン

430：恋愛マスターTOGA

バジンたーん!?

431：パロドックス祝うマン

ここで原作再現しないでくれ

432：名無しのヒロアカ転生者

やはりドジっ子属性あるんやなって

ゼクターたちは？

440：パドックス祝うマン

ガルドサンダーたちがフリーになるから駄目だろう

441：名無しのヒロアカ転生者

そのガルドサンダーは未だに動きをみせないが

442：クソマズイーター

何がしたいんだこの鳥は……

443：個性獣博士

んく……？もしかしてかなく

444：最高最善魔王

博士？何か気になることでも？

445：名無しのヒロアカ転生者

お？イッチが何か仕掛けるぞ

「確かこの武器はこれができたな。はっ！」

「ミギっ!？」

「レギヤっ！」

ヨネズはアクセレイガンで左太腿のホルダーに戻しブレイドガンナーをその手に呼び出す。そしてブレイドガンナーの銃口「ガンショットマズル」から拡散ホーミング弾を周りに掃射。弾は味方に当たらず蜘蛛型ミラーモンスターだけに追尾して被弾。ソロスパイダー以外を全て撃破する。そして――

「バジン！受け取れっ!!」

「／（・▽・）◎」ジャキーン

「ソギヤア!!」

——ヨネズはメロンデイフエンダーをメダジャリバー（セルメダル3枚入り）に入れ替えオートバジンに投げ渡す。それを受け取ったオートバジンはホーミング弾が当たって怯んでいるソロスパイダーを一撃で斬り倒した。

446：クソマズイーター

おお!?マジか！

447：名無しのヒロアカ転生者

そういえばホーミング弾撃てたなその武器

448：最高最善魔王

そこもそうだけどオートバジンがバスターホイール以外の武器を使ったことに驚いたね

449：名無しのヒロアカ転生者

バジンたんが近接でも最強に！

450：名無しのヒロアカ転生者

無敵かよ

451：名無しのヒロアカ転生者

イッチはライダーアイテムを原作ではしない使い方するから見ていて楽しいわ

452：パラボックス祝うマン

ああ、まっただよ

453：名無しのヒロアカ転生者

ちやつかりセルメダルを最大まで装填した状態で渡してるし殺意

高い

「後はお前たちだけだ。……結局、割り込んでこなかったな。どういうつもりだ?」

その場にいた蜘蛛型ミラーモンスターを倒したヨネズはガルドサンダーたちの方へ向く。

ブレイドガンナーのホーミング弾のターゲットにガルドサンダーを入れなかったのは、蜘蛛型ミラーモンスターたちから感じた敵意を感じなかったからだ。真意はわからないがなにかしら用でもあるのかと尋ねようとする。

その時、巨大な影が木々を薙ぎ倒しながらこちらに向かってきた。

「え?」

「まさか……!」

ミスパイダー、レスパイダー、ソロスパイダー、これまで3種の蜘蛛型ミラーモンスターが現れた。しかしあと1種、現れていないのがあるとヨネズは思い出した。

青い体色に鋭い8本脚、全長約8メートルの巨体を持った蜘蛛の異形——デイスパイダーが木々の合間から飛び出してきた。

458：名無しのヒロアカ転生者

デイスパイダー、やつぱりいたか!しかもTVスペシャル版の色違いだ!

459：名無しのヒロアカ転生者

なんかデカくね?

460：最高最善魔王

確かに大きい気がする。魔化魍並みにでかい

461：クソマズイーター

とうかミラーモンスターってシアゴースト系以外は現実世界で長時間活動できないんじゃないやあなかつたか？

462：名無しのヒロアカ転生者

　　そういえばそうだ。そのガルドサンダーやさつきまでいたスパイダーたちも普通に活動できてるな

463：パラドックス祝うマン

　　シアゴースト系のように長時間の活動ができるようになったのか、ドラゴンナイトみたいに制限がないのか……なんにせよショッカーが関わっていいそうだ

464：名無しのヒロアカ転生者

　　おのれショッカー！

「デイシヤア……」

「ひ、あ……」

　　デイスパイダーは視線を小大のほうへ向ける。他はどうか不明だが、ここの蜘蛛型ミラーモンスターは小大を執拗に狙っているようだ。その小大は巨大で明らかに人型でない蜘蛛の化け物の視線に晒されて腰を抜かしている。

「デイジジ……」 グググッ

「っ、不味い！」

　　デイスパイダーは頭部を少し下げ、何かを溜める動作に入る。デイスパイダーが口から蜘蛛糸を吐き出し、搦め捕った相手を呑み込むことを知っていたヨネスはオートバジンごと小大を食べようとしていることに気付いた。

『高速化』

「バジン、ガトリング！ふっ！」

「んっ!？」

ヨネズはブレイドガンナーを戻してエナジーアイテム【高速化】を発動。小大の元へ移動し、オートバジンに指示を出した後、小大を抱えて離脱する。

ヨネズたちが離れた瞬間、オートバジンはバスターホイールからガトリングガン連射。ガトリングガンの弾はデイスパイダーに何度も当たるが傷一つ付けられない。

デイスパイダーは怯むことなく蜘蛛糸を吐き出し、オートバジンを糸で捌め捕る。幸いにも、ガトリングを直前まで撃っていたお陰でデイスパイダーの口と繋がっていた糸は千切れていた。これによりオートバジンが食べられる心配はなくなった。

「ああっ！」

「すまない、バジン……」

「(≡ω≡；) ジタバタ(；≡ω≡)」

「ディシヤアー!!」

逃げられたことに怒るデイスパイダーはヨネズに抱えられている小大に向かって蜘蛛糸を発射したり飛びかかったりしているが、【高速化】の効果でヨネズに全て避けられる。ガルドサンダーたちも何時の間にか木の裏に隠れてこちらを伺っている。

ヨネズは【高速化】でこの場から逃げることも考えたが、ミラーモンスターは一度狙った獲物に執着する習性があるためここで倒さない限り小大は鏡に怯える生活を余儀なくされる。それを防ぐ手段はあるが、小大が安心して生活できるようにするにはここで倒しておくたい。

デイスパイダーの蜘蛛糸が止んだ隙にヨネズはその場から大きく離れ、小大を他より大きな木の裏に隠す。

「これを持ってここにいて。大丈夫、俺は負けないから」

「ん……」

アドベントカード【シール(封印)】を小大に渡し、安心させるために頭を撫でた。前世の息子にもよく撫でてあげたなど少しだけ感傷に浸るが気持ちを切り替え、小大を隠した木を背後にして追ってきたデイスパイダーと対峙する。

獲物である小大を狩るにはヨネズが邪魔だと認識したデイスパイダーはヨネズに敵意を向ける。ヨネズは再びブレイドガンナーと、手持ちの中で唯一必殺技が出せるゼクトクナイガンをアックスモードにして呼び出した。

そして、デイスパイダーが糸を吐き出そうとし、それを止めようと全身に力を込め踏み出した――

――瞬間、複数の火炎弾がデイスパイダーの横っ腹に直撃する。

「っ!!」

「ディギヤアアアアアア!!」

ヨネズは火炎弾の出処を見る。そこにはガルドサンダーが木の陰から出ており、もう一体は焦っているような素振りをしていた。

「コケー!!」

「ケ、ケーン……!」

480：クソマズイーター

ど、どういうことだ?なんでガルドサンダーがデイスパイダーを攻撃したんだ?

481：最高最善魔王

いやまあ、ミラーモンスターは他のミラーモンスターも捕食対象だから行動としては可笑しくないよ

482：パラドックス祝うマン

だがガルドサンダーたちはこれまでスパイダーたちに加勢するでも敵対するでもなく静観していた。小大唯を対象にしていると思っていたがそんな雰囲気には見えない、何か他の目的があるのだと思っていたんだが……

483：名無しのヒロアカ転生者

まるでイツチを守るために動いたようにみえる

484：個性獣博士

ん〜…イツチくんもそうだけど小大さんも守るために動いたんじゃないかな〜？

485：クソマズイーター

おっ、博士にはそう見えたのか？

486：個性獣博士

あの時、上空視点で遠目だったから確信持てなかったんだけどね〜。

小大さんがミラーモンスターたちに囲まれていた時、スパイダーたちは小大さんに向かっていたけど、ガルドサンダーたちは小大さんじゃなくてスパイダーたちに向かっていたように見えたんだ〜。でもスパイダーたちとは反対側について小大さんを挟んでいたからそう見えたかもしれなかったし確信がなかったから言えなかったんだよ〜

487：最高最善魔王

あの時言い淀んでいたのはそういうことだったんだ

488：恋愛マスターTOGA

ならあの鳥さんは味方です？

489：個性獣博士

どうかな〜？もう一体はあたふたしているし、もしかしたらあの個体がイツチくんに加勢するのは予想外だったかもね〜

490：名無しのヒロアカ転生者

つまりその一体の単独行動だったこと？

491：名無しのヒロアカ転生者
かもしれんな

「お前……」

「コケ、コケケ！」

「リントの言葉で話せ。わからないよ」

「コケ？」

攻撃したガルドサンダーはもう一体のガルドサンダーの静止を振り切り、ヨネズの隣に立つ。何かヨネズに伝えようとしているが、残念ながらミラーモンスター語はわからない。

しかし、ヨネズにはわかったことが一つだけある。

「手伝ってくれるんだな？」

「コケッ！」（・ω・ bグッ！

「なら火の鳥になって上空から攻めてくれ。上と下、挟んで攻撃だ！」

「コケケエエエエ!!」

ヨネズの指示でガルドサンダーは炎を身に纏い、デイスパイダーの上空を飛び回る。

ガルドサンダーは火の鳥形態による体当たりで糸を吐き出す暇を与えないようデイスパイダーの注意を引き、ヨネズはブレイドガンナーとゼクトクナイガンによる斬撃でダメージを与える。

492：クソマズイーター

おお！ライダーと怪人の共闘は熱い！

493：パラドックス祝うマン

火炎弾をばら撒かない辺り中々賢いね。引火の可能性を最小限に抑えている

494：名無しのヒロアカ転生者

イツチよく背中を預けられるなあ。演技の可能性はないわけ？

495：最高最善魔王

いや、変わらずガタツクとタコカンドロイド、あと何時の間にか呼び出しているマッドドクターでガルドサンダーたちを監視している。無条件で信用しているわけではないみたいだ

496：名無しのヒロアカ転生者

あ、ホントだ。ちゃんともしものことも考えて共闘しているんだな

497：名無しのヒロアカ転生者

ガタツクは一度オートバジンの蜘蛛糸を切ろうとしたけど諦めたな

498：恋愛マスターTOGA

無理だとわかったバジンさんとガタツクたんが顔を見合わせて首を横に振ったのはカアイイかったです

499：名無しのヒロアカ転生者

ナニソレ見逃した！

500：名無しのヒロアカ転生者

見たかった……

501：最高最善魔王

君たちイツチの応援もしてあげてね……

掲示板のスレ民の言う通り、ヨネズはマッドドクターも呼び出し監視の目を増やしている。簡単に信用したわけではないと同時に、ガタツクゼクターをオートバジン救出に当てるためだった。但し、結果

は蜘蛛糸の頑丈さと粘着力で救出はできなかつた模様。

『マッスル化』

「喰らえっ!!」

「デイギヤアアアアアアアア!!!」

空と地上による挟み撃ちに怯んだデイスパイダーの胴体に、ゼクトクナイガンの刃先を高熱化させた斬撃【アバランチブレイク】をエナジーアイテム「マッスル化」の効果が付与して放った。

しかし、必殺技を喰らったデイスパイダーは痛みに悶絶しているが倒すまでには至らない。本来より大きい個体なため装甲の防御力が増しているのだ。

506：名無しのヒロアカ転生者

硬いなあ！

507：クソマズイーター

アバランチブレイク+マッスル化でも駄目か。イッチの手持ちで他に威力高いのって何だ？

508：最高最善魔王

メダジャリバーだね

509：名無しのヒロアカ転生者

オースキヤナーないから必殺技出せませんよ

510：最高最善魔王

いや、コアメダル投入したメダジャリバー。これならいけると思う

511：個性獣博士

おう、それならオーズバツシユできなくても高威力出そう

512：名無しのヒロアカ転生者

ですが我が魔王、メダジャリバーはオートバジンと一緒に糸の中で
す

513：クソマズイーター

燃やしてもらうか？

514：恋愛マスターTOGA

加減できなくてバジンたん壊れそうです

515：名無しのヒロアカ転生者

バジン「ミディアムで！ミディアムでお願いします！」

ガルドサンダー「ファイヤー!!!」

バジン「ぎゃあああ!!」

516：ヨネズ

あの、ミディアムも駄目では？

「バジンを搦めている糸、加減して燃やせるか?!」

「コケー！」首を横に振る

「ならもう一体に手伝ってもらうことは?!」

「コケー…」弱々しく首を横に振る

「お前俺に味方して大丈夫なの!?仕方ない……何度も当てて倒すまで
！いくぞっ！」

「コツケーー!!」

加減して燃やすのも、もう一体のガルドサンダーに協力してもらう
のもできないとわかったヨネズ。若干このガルドサンダーの今後が
心配になったが、今はデイスパイダーを倒すことに専念することにし
た。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

小大は考える。このままでいいのかと。勿論、自分があのような激しい戦いに入り込めるとは到底思えない。足手まといになるだけだと理解している。

しかし、ヒーローになりたいと願う小大にとって、こうして怯えながら木の陰から戦いを眺めたままで良いとは思えなかった。もしこの後助かってもこの出来事を引き摺ってしまい、憧れの雄英に入学することも、テレビで見た雄英体育祭に出ることも……ヒーローになることもできない気がしたからだ。

どうすれば自分を守って戦っているヒーローの助けになれるだろう、そう考えている時……ヒーローと、何故か共闘している鳥の異形型とのやり取りを聞いた。

小大は遠くにいる糸に巻かれたロボットを見る。なんとか千切ろうとして藻掻いており、諦める様子がない。先程まで自分の盾になり、不安がっている自分をサムズアップして安心させてくれた優しいロボット。

あのロボットを助ければ、ヒーローの助けになれるだろうか。また、ヒーローはあの手で撫でてくれるだろうか。

死ぬかもしれない、邪魔になるかもしれない。

でも、このままじゃ絶対に後悔する。

そう思った小大は自分の個性を信じ、ロボットの元へ駆け出した。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

538：恋愛マスターTOGA

ヨネズくん！唯ちゃんが飛び出してると！

539：ヨネズ

えっ!?

540：クソマズイーター

ホワッツ!?

541：名無しのヒロアカ転生者

何してんの!?

542：名無しのヒロアカ転生者

戻れ戻れ！

543：個性獣博士

というか何故く？またミラーモンスターきたく？

544：最高最善魔王

いや、周りには新手は来ていない。そもそもシールのアドベントカードを渡したから狙われないはず

545：名無しのヒロアカ転生者

なら何で……バジンのほうへ行ってる？

546：恋愛マスターTOGA

まさかさっきの会話で助けようとしているんじゃないや……

547：名無しのヒロアカ転生者

うわー！マジかー！

548：パラドックス祝うマン

流石将来の雄英高校ヒーロー科B組なだけある

549：名無しのヒロアカ転生者

その将来が今危ないんですけど!?

ヨネズは戦いながら横目で見ると、確かに小大は隠れていた木の陰から飛び出しオートバジンの方へ走っていた。

監視させているライダーアイテムたちに隠れさせようと指示を出そうとして——小大の横顔が、目に映る。

先程までの不安と恐怖に染まった顔ではない。自分を信じ、立ち向かうと決心した顔だ。その顔に、ヨネズは応えたいと思ってしまうた。

「——ガタツク、タコ、ドクター！彼女を守れ！」

その合図にガタツクゼクター、タコカンドロイド、マッドドクターは電子音を鳴らし、小大を守るように囲んだ。

550：クソマズイーター

イツチ正気か!?

551：名無しのヒロアカ転生者

幾ら狙われないからってまだ訓練を受けてない子供だぞ?!

552：最高最善魔王

いや、彼女の個性を考えるともしかしたらいけるかもしれない

553：パラドックス祝うマン

このまま長時間戦い続けても消滅しないのなら、先に体力が底をつくのはこちらだ。向こうの援軍が来る可能性もある以上、早めにケリ

をつけたほうが良い

554：恋愛マスターTOGA

そうかもしれないですけど……

555：ヨネズ

すみません皆さん。でも、恐怖に打ち勝とうとする彼女が出した勇氣を無下にしたくないと思っただんです

556：個性獣博士

イツチくん……

小大は足を止めて驚いた顔をしてこちらを見る。ヨネズは軽く頷いて叫ぶ。

「バジンを……頼むー！」

「……ん！」

小大は再びオートバジンの元へ走る。デイスパイダーも小大に気付くがアドベントカード【シール（封印）】の力で襲いかかることができず暴れている。

「ケーン!!」

「コケ!?」

「っ！お前も手伝ってくれるのか！」

「ケケン！」

「コケーン♪」

そこにもう一体のガルドサンダーが加勢した。上空から二体のガルドサンダーによる火の鳥攻撃、ヨネズのゼクトクナイガンによるアランチブレイクが暴れるデイスパイダーを押しさえ込む。

「はあ、はあ……」

そうしている内に小大が縛られているオートバジンの元へ到着する。小大は両手でオートバジンに触り、個性を発動した。

「……大ッ!!」

この時点での小大の個性は元の大きさから2倍、調子が良いと3倍までの大きさを変化させることができるが、徐々に大きさが変わるため発動から終了まで若干の時間が掛かる。

しかし、ヨネズとオートバジンを助けるといふ小大の決意が、個性【サイズ】を更に向こうへ成長させた。
ブルスウルトラ

小大は一瞬の出来事に尻餅をつき、ポカンとした状態でそれを見上げる。

そこには本来の身長から5倍大きくなったオートバジンが、絡まった蜘蛛糸から解放された姿で立っていた。

567：クソマズイーター
でつつつつか!!

568：恋愛マスターTOGA
一瞬で大きくなりました！

569：名無しのヒロアカ転生者
10メートルはあるぞ！タイムマジンよりでけえ！

570：名無しのヒロアカ転生者
スーパーロボット系だと鋼鉄ジグ並か

571：個性獣博士

小大さんの反応を見る限りここまで大きくなるのは予想外っぽい
ね

572：パラドックス祝うマン

我々は原作時の小大唯しか知らないからね。恐らくこの頃の彼女の個性はそこまで強く無かったのだろう

573：最高最善魔王

バスターホイールとメダジャリバーは大きくなっていないな。本体と武器は別々の判定ということか

574：恋愛マスターTOGA

あれ？この大きさなら質量の暴力でデカ蜘蛛さんの装甲貫けるのでは？

575：名無しのヒロアカ転生者

はっ、確かに！

576：最高最善魔王

イツチ！

577：ヨネズ

はい！なんだかいける気がします！

578：クソマズイーター

やっちまえバジンたん!!

「ふっ！離れるぞガルドサンダー！」

「ケエー!!」

ヨネズはガルドサンダーたちに離脱するよう命令し、離脱ついでにデイスパイダーの足に攻撃しておいた。

そしてオートバジンに向かって叫ぶ。

「バジーン！行けええええええええ!!」

ヨネズの命令と小大の決意に応えたオートバジンは高速でホバー滑走を行い、拳を構えてデイスパイダーに接近。足にダメージを負ったデイスパイダーは回避することができず、蜘蛛糸の発射も間に合わない。

オートバジンはホバー滑走の勢いを合わせて拳を振り抜き、デイスパイダーの頭部を貫いた。

XX

579：クソマズイーター

おっしやあ！やったぜバジンたん！

580：パラドックス祝うマン

見事にぶち抜いたか。流石ファイズのグランインパクトより強いパンチするロボットだ

581：名無しのヒロアカ転生者

これにはデイスパイダーも爆発四散。やったぜ！

582：ヨネズ

『や、やった……、あっ』

「っ！君、大丈夫か!？」

小大さん!?

583：恋愛マスターTOGA

倒れましたよ！

584：パラドックス祝うマン

恐らく本来の出力以上に個性を発動した反動がきたんだろう

585：最高最善魔王

それに死ぬかもしれない恐怖で心身共に苛まれていたんだ。倒れるのも無理はないよ

586：ヨネズ

「ごめん。俺が不甲斐ないばかりに君に無茶させてしまった……」

『私が：勝手にやったことだから……』

「それでも『ねえ、ヒーロー』な、なんだい？」

『私、役に立った……？ 貴方のようなヒーローになれる……？』

「……ああ、勿論だ」

「ありがとう。君はヒーローになれるよ」

『ん………スウ……』

587：名無しのヒロアカ転生者

まさか死……

588：クソマズイーター

>>587

縁起でもないこと言うな！

589：名無しのヒロアカ転生者

>>588

ごめん！

590：個性獣博士

おつ、マッドドクターが小大さんをスキャンしたよ

591：ヨネズ

「マッドドクター。彼女の容体は？大丈夫なのか？」

《マッドドクターは電子音を鳴らし頷く》

「そっか……良かった……」

皆さん大丈夫です。マッドドクターの検査だと個性の負荷と精神的な疲労で気を失ったようです。

592：最高最善魔王

そうか。大事にならなくてホッとした

593：クソマズイーター

え？イッチ、マッドドクターと意思疎通できんの？

594：ヨネズ

そういえば……前は仕草や電子音の音調で判断していたので明確にはわかりませんでしたが、今はハッキリと伝えたいことがわかります。これはロイミュードとしての力でしょうか？

595：最高最善魔王

どうなんだろう？同じ動力源だからできなくもないかもね

596：パドックス祝うマン

先の戦いでまた一つ、新たな力を得たわけか。祝うかい？

597：ヨネズ

え、遠慮しておきます

598：パドックス祝うマン

そうか……？
？(・ω?・?)
？

599：名無しのヒロアカ転生者

イッチも小大さんも無事、ヒーローになれる発言でヒロアカ成分も

摂取できたし満足だわ

600：名無しのヒロアカ転生者
ヒロアカ成分とは一体……

601：恋愛マスターTOGA
私としてはヨネズくんのナデナデスキルがあると発覚したので今後の展開に期待しています

602：名無しのヒロアカ転生者
イツチはなろう主人公だった……？

603：名無しのヒロアカ転生者
いや、あれは親が子供にしてやる撫で方だからナデポではない。見る小さんの安心した顔を。流石、前世子持ちなだけはある

604：名無しのヒロアカ転生者
私もイツチに撫でられたい……

605：名無しのヒロアカ転生者
俺も

606：名無しのヒロアカ転生者
ワイトもそう思います

607：ヨネズ
ええ……

608：最高最善魔王
コラコラ、あんまりイツチを困らせないの。
それじゃあイツチ。そのガルドサンダーたちどうしよつか？

609：個性獣博士

そういえばガルドサンダーのことがまだ解決してないね

610：パロドックス祝うマン

気になる点はあるが小大唯を保護者に帰さないといけない以上、今は相手にしてられないな

611：ヨネズ

そうですね。彼らが協力してくれたから小大さんを助けることができましたわけですし何もなければ別れm

「なっ!?!」

『ケツ!?!』

612：クソマズイーター

イッチ!?!

613：名無しのヒロアカ転生者

は? デイスパイダーの破片が集まって……

614：名無しのヒロアカ転生者

嘘でしょ……

615：ヨネズ

『ディジャア……!』

「復活!?!」

616：名無しのヒロアカ転生者

リ・ボーン!

617：名無しのヒロアカ転生者

カテキョーなつい

618：クソマズイーター

言ってる場合か！これ不味いぞ！

619：パラドックス祝うマン

イツチくんやガルドサンダーはダメージが残っているし小大唯が気を失っていることでオートバジンは元の大きさに戻っている。対してデイスパイダーは全回復か

620：最高最善魔王

回復のエナジーアイテムをイツチと最初から協力してくれたガルドサンダーに与えればまだ戦えるけど……

621：パラドックス祝うマン

行動できない小大唯が危ないな。デイスパイダーリ・ボーン態は当たれば麻痺するトゲを連射する能力がある。狙われなくても流れ弾が当たるかもしれない

622：クソマズイーター

イツチ、小大さんを連れて逃げるぞ。幸い彼女の意識はないからインバスやクズヤミー呼び出して時間を稼いでもらう

623：恋愛マスターTOGA

後は他のヒーローを見つけ次第、彼女を預けて再戦するしかないですね。そこまでやればクールタイムも終ってアークルも使用可能になるでしょう

624：名無しのヒロアカ転生者

ガルドサンダーはどうする？

625：個性獣博士

ここまでできたら一蓮托生、最後まで付き合ってもらえないね〜

626：ヨネズ

小大さん守るにはそれしかないか……。わかりました。それでい

k

バンバンバン

『ディギャッ!?!』

「今度は何だ!?!」

627：名無しのヒロアカ転生者

銃撃?もしかして警察か?

628：パラドックス祝うマン

デイスパイダーの上半身右腕と右脚全てにそれぞれ一発ずつ当たったな。凄い命中率だ

629：最高最善魔王

見えた感じ二色の紫が混ざったような弾が綺麗に入って……。紫?

630：恋愛マスターTOGA

まさか……!!

631：ヨネズ

『ディギャアアアアアア!!?』ボン!ボン!ガクンッ
「当たった箇所から連続で爆発?これって……」

632：クソマズイーター

オイオイオイ!その反応、神経断裂弾だろそれ!

633：名無しのヒロアカ転生者

どういふことだよ！何でそんなのがヒロアカ世界に!?

634：ヨネズ

あつ

635：名無しのヒロアカ転生者

え?!

636：恋愛マスターTOGA

眩しっ!

637：クソマズイーター

なんじゃあ!?

638：個性獣博士

……わく

639：パラドックス祝うマン

おお、これは……

640：ヨネズ

「まじか……」

《ヨネズたちの目の前には何かが通過して焼け焦げた跡しか残っていない》

641：最高最善魔王

……極太のレーザーがデイスパイダーの右側から飛んできたね。あんなに苦戦したデイスパイダーが跡形もなく消し飛んだ

642：パラドックス祝うマン

成る程、最初の弾丸で回避できないよう神経を断裂させ動けなくし

たのか

643：名無しのヒロアカ転生者
一体誰が……

644：名無しのヒロアカ転生者
あつ！レーザーが飛んできた方向から誰か来たぞ！

645：ヨネズ

『まったく、アンタのそれ威力高すぎなんだよ。誘拐された子供が傷付いたらどうするつもりだ』

『問題ない。センサーで生命反応の位置は把握済みだ。巻き込まれることはない。それに俺の改造技術があれば傷は残らん』

『あ、アンタねえ……！』

「え……」

え、ちよつ、ま、え？

646：名無しのヒロアカ転生者

この孤独なSilhouetteは……！

647：恋愛マスターTOGA

この青少年の性癖を歪ませるむっちりしたシルエットは……！

648：個性獣博士

トガちゃんそろそろ自重しよっか

649：名無しのヒロアカ転生者

頭峰田かよ

650：恋愛マスターTOGA

ヒドい！

651：クソマズイーター

コブ、じゃなかった。レディ・ナガンとGAOKT!?

652：最高最善魔王

いや、あの銀の異形な右腕、ブラスターアームを持っているということはこの人ディケイド版の結城丈二だ！

653：名無しのヒロアカ転生者

しかもボツデザインに似たヒーロースーツとバイザーを身に付けてる！カツケエ！

654：パラドックス祝うマン

レディ・ナガンのヒーロースーツが原作とは違うな。プロテクターが増えて女性ライダーにいそうなヒーロースーツになっている

655：名無しのヒロアカ転生者

それよりなんでこの2人がいるの？結城丈二は多分この世界の並行同位体なんだろうけど、小大さんの年齢を見た目から9〜10歳だと仮定したらレディ・ナガンは30歳前後。時系列的にタルタロスに
いるはずだぞ

656：個性獣博士

世界観クロスオーバーあるあるのクロス先のキャラによる何時の間にか救済ってやつでは？

657：クソマズイーター

あり得る

658：名無しのヒロアカ転生者

というか結城丈二左手で男の人担いでいるな

659：名無しのヒロアカ転生者
本当だ。もしかして誘拐犯？

660：ヨネズ

『……やはりか』

『やはりつてもしかしてこいつ……っ！おい、何でその子は倒れてんだ！まさかアンタ……！』ガチャツ

「ウエ!？」

『待て火伊那』

『ばっ！ヒーロー活動中に名前と呼ぶな！』

661：名無しのヒロアカ転生者

顔真っ赤にして怒るナガンかわよ

662：恋愛マスターTOGA

カアイイ！

663：パロドックス祝うマン

救済した後だとすると大分メンタル持ち直しているな

664：最高最善魔王

公安にスカウトされていない世界線もありえるのかな？

665：ヨネズ

『落ち着け。おい、お前』

「は、はい」

『そこに倒れている子供の容体は？』

「っ、今は個性の負荷と疲労で気を失っています。命に別条はありません」

『……ライダーマン、本当か？』

『ああ、少し弱いが生命活動は確かにしている。こいつの診断は間違っていないだろう』

『そっか……早とちりしてすまん。私の代わりにアンタがその子を守ってくれていたんだな』

「私の代わり?」

『その子がヴィランたちに誘拐されていたのを止めたのは私なんだ。だがヴィランたちを追い詰めた時にミラーモンスターの乱入があったな。今ライダーマンが担いでいる男の仲間が襲われていたのを止めている隙にその男がその子連れて逃げてしまったんだ』

666：最高最善魔王

成る程、そういう事情があつたのか

667：クソマズイーター

やっぱりそいつ誘拐犯だったか

668：恋愛マスターTOGA

あつ、よく見たら顔にタイヤ痕が付いてますw

669：パロドックス祝うマン

シフトカーたちはちゃんと気絶させたようだね

670：名無しのヒロアカ転生者

あのスパイダーたち他にも結構いたのか

671：個性獣博士

縄張りだったのかもね

672：ヨネズ

「そうだったんですね。でも、俺は彼女が気を失ってしまうほど無理をさせてしまいました。とても守り切れたとは……」

『それを言うなら私もだよ。私は間に合わなかったけどアンタは間に合った。ヒーローとして礼を言う、ありがとう』

「……はい！」

『話をついたな。レディ・ナガン、子供の保護とヴィランの引き渡しを頼む。俺は……同じシヨツカーチルドレンとしてコイツと話がある』
「っ!？」

同じ!?

673：クソマズイーター

この結城丈二シヨツカーチルドレンなのか！

674：名無しのヒロアカ転生者

イツチみたいなオリキャラだけじゃない？

675：最高最善魔王

イツチと同じく脱走したのかな。それに蜘蛛男は仮面ライダーは存在しないって言っていたのにライダーマンはいるけどどういふことなんだろう？

676：ヨネズ

『わかった。後でその話聞かせろよ』

「あつ、えつとナガンさん？」

『ん？ああ、そういや名乗っていなかったね。私は筒美火伊那、ヒーロー名はレディ・ナガンだ。これから長い付き合いになるかもしれないしヨロシクな』

「俺はヨネズついていいいます。彼女のこと、よろしくお願いします」

『はいよ、任された』

『ナガン、準備できたぞ』

『ああ。じゃ、また後でな』

《結城丈二がオーロラカーテンを出現させる。担いでいた男をその中に放り投げ、小大を抱えたレディ・ナガンもその中に入る》

オーロラカーテン!?

677：名無しのヒロアカ転生者

オーロラカーテンだと!?

678：名無しのヒロアカ転生者

まあ原作キャラが原作にない能力出してるー

679：ヨネズ

『さて、まずは自己紹介という。俺は結城丈二。ヒーロー名はライダーマン』

『そして【SC0004 typeDCD】。ショットカーチルドレン4号だ』

《バイザーを外した結城丈二の姿は映画と同じ格好をした姿になる》

680：名無しのヒロアカ転生者

そのバイザー、変身アイテムだったのか

681：最高最善魔王

V3がライダーマンに贈った称号【仮面ライダー4号】と同じ番号だ

682：名無しのヒロアカ転生者

もしかしてこのtypeの後に続く文字って各ライダーシリーズの名前が入るのか？

683：パロドックス祝うマン

リマジの結城丈二はディケイドの映画が初出。オーロラカーテンもディケイドの登場人物の一部しか使っていないからそうかもしれない

684：クソマズイーター

そういえばイッチもアイテム呼び出すとき小さいオーロラカーテン出してたな

685：恋愛マスターTOGA

リマジってなんです？

686：最高最善魔王

リ・イマジネーションライダーの略称。仮面ライダーディケイドが世界崩壊を防ぐ旅で出会った原典と異なる設定を持つパラレルワールドの仮面ライダーのこと。この結城丈二も昭和ライダーとしての原典が存在するからリマジやディケイド版って呼んでいるんだ

687：個性獣博士

なるほど

688：ヨネズ

「……俺はヨネズ。【SC0472typeDCCD】、472号です」

《ヨネズはオートバジンたちを戻して変身を解除。その姿に結城丈二は眉をひそめる》

『その段階でのミラーモンスターを退けたのか……。それに俺と同じtypeDCCDとはな』

「あの！俺、色々聞きたいことが！」

『まあ、落ち着け。物事には順序つてものがある。先ずはこれを返そう』

「あつ！みんな！」

《結城丈二は小さいオーロラカーテンを出す。その中からドリームベガス、デイメンションキャブ、シグナルチェイサーが飛び出しヨネズの元へ戻る》

689：最高最善魔王

誘拐犯を確保しているなら向かわせたシフトカーたちはどうしたんだと思っていたけど結城丈二が持っていたんだ

690：ヨネズ

『よし、次だ。』

おい、ガルドサンダー。悪いがあのでヴィランはこちらが確保した。お前らの主、1号との盟約に従い諦めてもらうぞ』

今度は1号か……ガルドサンダーの主ってことは神崎士郎でしょうか？

691：パラドックス祝うマン

どうだろう。シヨツカーチルドレンが結城丈二のような原作キャラとイツチくんのようなオリキャラという2パターンあるとわかった以上、予想が立てられないね

692：名無しのヒロアカ転生者

オリキャラ（米津○師似）

693：クソマズイーター

ガルドサンダーは小大さんじゃなく誘拐犯のヴィランを狙っていたんだな

694：名無しのヒロアカ転生者

盟約ってなんぞ

695：ヨネズ

『コケコケ』

『……ケケン』

『コケー！』

『ケーン！』バサバサッ

696：名無しのヒロアカ転生者

ガルドサンダーが飛び去って……いや、一体残ってる？

697：最高最善魔王

最初に協力した個体だね。イツチに近づいて……跪いた？

698：ヨネズ

「何して……えっ！」

何時の間にか手にコントラクトのカードが！呼び出してないのに！

699：パラドックス祝うマン

しかも光っているね

700：個性獣博士

これってもしかして〜？

701：名無しのヒロアカ転生者

なんと ガルドサンダーが ひざまずき なかまに なりたそうに こちらをみている！

702：名無しのヒロアカ転生者

ドラクエかな？

703：ヨネズ

ど、どうしましょう？勝手に契約して良いんでしょうか？

704：クソマズイーター

イツチの先輩？に当たる1号とやらの眷属だからなあ

705：恋愛マスターTOGA

NTRは地雷です！

706：名無しのヒロアカ転生者
やめいww

707：個性獣博士
確認とつたら〜？

708：ヨネズ
わかりました……

「俺と一緒に来たいのか？」

『コケー♪』

「……わかった。これからよろしく、ガルドサンダー」

《ヨネズが掲げたコントラクト(契約)にガルドサンダーが吸い込まれる》

709：最高最善魔王

契約完了！コントラクトがガルドサンダーのアドベントカードになったぞ！

710：個性獣博士

ガルドサンダー、ゲットだぜ！

711：パラドックス祝うマン

APは4000。雑誌に掲載されていたガルドサンダーのアドベントカードと同じか

712：名無しのヒロアカ転生者

ブランクデッキがあれば仮面ライダーブレイドになれたんだけど、無いもの強請りはしやらないか

713：ヨネズ

『ライオトルーパーにオートバジン、シフトカーにシグナルバイク、カンドロイド、ゼクター、そしてアドベントカードか。typeからしてディケイドの力を得ていると思っただけでも違うらしいな』

「俺も自分の個性を全て把握できているわけではありません。そんな時間がないまま、昨夜ショッカーのアジトから抜けましたので」

『昨夜だど？……ああ、成る程な。確か前に襲撃したアジトで得た情報だと昨日は日本支部の幹部が全員ショッカー本部へ招集されていたはずだ。お前はその隙を突いて脱走できたわけか』

「はい、そうです」

『ナガンは正体不明の爆発がこの辺りで起きたと通報を受けて立ち寄り、偶然にも誘拐犯と遭遇したと聞いている。その爆発はお前が管理者権限を持つ怪人を倒したことで起きたものだとすると……お前に関する資料は残ってなさそうだな』

「うっ」

714：名無しのヒロアカ転生者

前スレで幹部全員出払っている話があったけど本部招集があったからなんだな

715：恋愛マスターTOGA

これヨネズくんが脱走しなかったらナガンお姉さんはこの辺りに来なかったし唯ちゃんも誘拐されたままだったんですね

716：最高最善魔王

もしミラーモンスターが襲ってきてもガルドサンダーが助ける感じだったから小大さんは助かるんだろうけど、その場合ヴィランは死ぬし小大さんの心は傷付いたままだろうね

717：クソマズイター

イツチの前世の記憶が戻るタイミングが絶妙すぎる

718：ヨネズ

『当たり前か、別に責めてはいないさ。』

さて、それだけの自我を持ちショツカーのアジトから脱走したということは、お前はショツカーと敵対する意志があると判断して良いんだな?』

「……はい。俺はショツカーを止めたいと思っています。世界を平和にしたい彼らに今を切り捨てるようなやり方をしてほしくありません」

『そうか、ならば手を取れ。俺は俺以外にも離反したショツカーチルドレンやナガンのようなヒーローと共にショツカーと戦っている。理由は異なるがショツカーを倒すという共通の目的で集った同士たちだ。今まで人知れずショツカーの企みを潰し、侵略を遅らせてきた』

「戦えているってことですか?」

『ああ。しかし、それはショツカーが表に出てきていないからだ。完全に止めることはできていない。例えばヒーローやヴィランが一致団結しショツカーと激突しても、今のままでは確実に負ける』

「なっ!?!」

『唯一、止められるのは——仮面ライダーしかない』

719：個性獣博士
お前を止められるのは唯一人、俺だ!みたいな

720：クソマズイーター

そこまで言い切れるほどこのショツカーは強いのか

721：恋愛マスターTOGA

オールマイトやオール・フォー・ワンも勝てないってことですか?

722：最高最善魔王

仮面ライダーしか止められない……まさかな

723：ヨネズ

「それって……!」

「お前の力から察するにライオトルーパー以外にも仮面ライダーになれるのだろうか?ならば現状、お前以外シヨツカーを止められる者はいない。」

お前の生活は保証する。公の場で戦えるようヒーロー免許も取らせるつもりだ。どうだ?」

《結城丈二は手を差し出す》

724：最高最善魔王

イツチ、どうする?

725：ヨネズ

そんなの、決まっているじゃないですか

726：クソマズイーター

だよな!

727：ヨネズ

「……その話お受けします。どの道宛もなかったわけですし、事情を知る相手と一緒に俺も戦いやすい。何より……」

『?』

「貴方は結城丈二でライダーマンだ。例え世界が違えど、その名で戦う貴方なら信じられます」

「……ふっ、そうか」

《ヨネズは結城丈二の手を掴む。その瞬間、結城丈二の背後にオーロラカーテンが出現しヨネズたちを通り過ぎる》

っ!

728：クソマズイーター
うおっ、びっくりした！

729：名無しのヒロアカ転生者
なんだ移動か。騙して悪いが、だと思った

730：恋愛マスターTOGA
室内に変わりましたね。オシャレな感じですよ！

731：パレードックス祝うマン
何処となくビルドの喫茶店の内装に似てい……るっ!?

732：名無しのヒロアカ転生者
おいおい……大丈夫なのかこれ

733：最高最善魔王
何この面子……

734：ヨネズ

《部屋は喫茶店【nascita】に似た内装。カウンターにはコップを磨くオシャレな帽子と眼鏡を付けた中年の男性、カウンター席には紫を基調としたドレスのような服装の美女、窓際の席には五色のカーテンと3人の青年たち、お盆を持った鴉のお面に裾の長い黒衣を着た長身の男性？がヨネズたちに目を向けている》
『ようこそ、アンチショッカー同盟へ』